

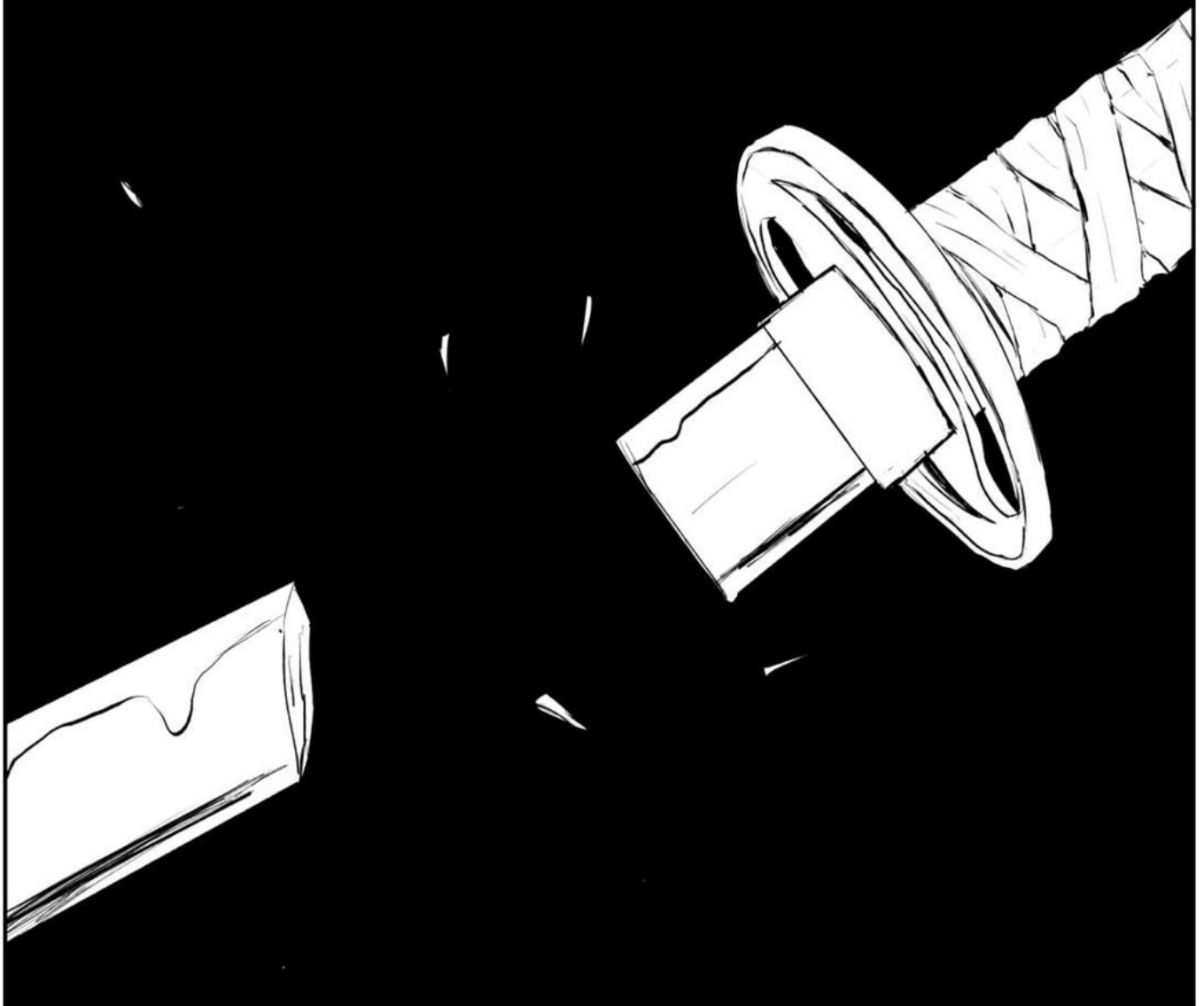


愛のゆくさ

AI NO YUKUSAKI

[R18]
FOR
ADULT
ONLY

あのときこうしていればとか、
あの日に戻れたらとか





過ぎた日々
の後悔は
いつまでも
付き纏う

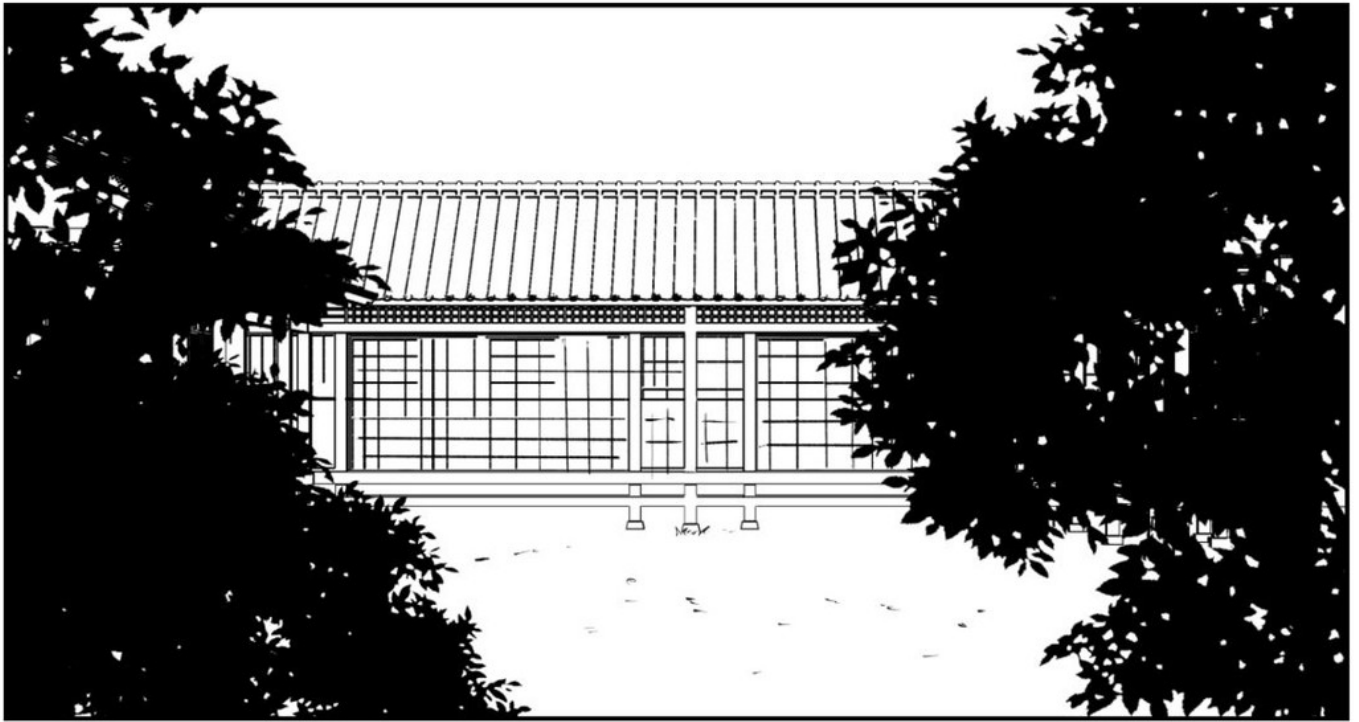


けれど、

同じことが繰り返されれば、
きつとまた会いたいと
願ってしまうんだろう

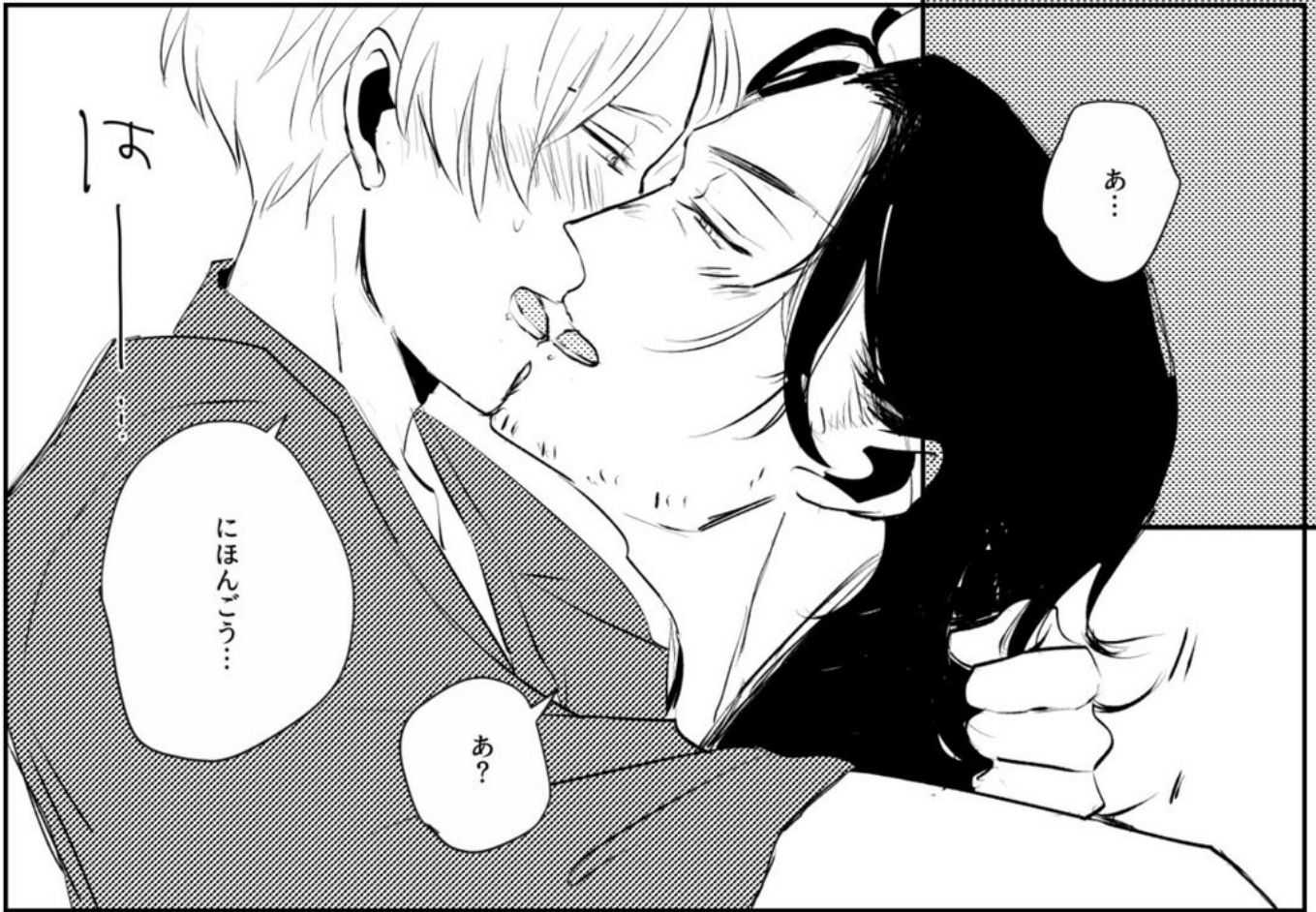
愛のゆくさき

presented by IronCityClub





夏は過ぎ、すっかり
秋が深くなっていった





何故いつも
口吸い止まり
なんだ!



いてえな
何すんだ



お前と共寝をするのを
ずっと待っている!



俺はだな、あの日から
お前が俺をす、す…
好きだと言った
あの日から…

ぐわ

…俺は…もう
ずっと準備が
できているんだ



抱かないのには

何か理由があるのか

あ……

……長谷部

俺が



わ！

カクン？



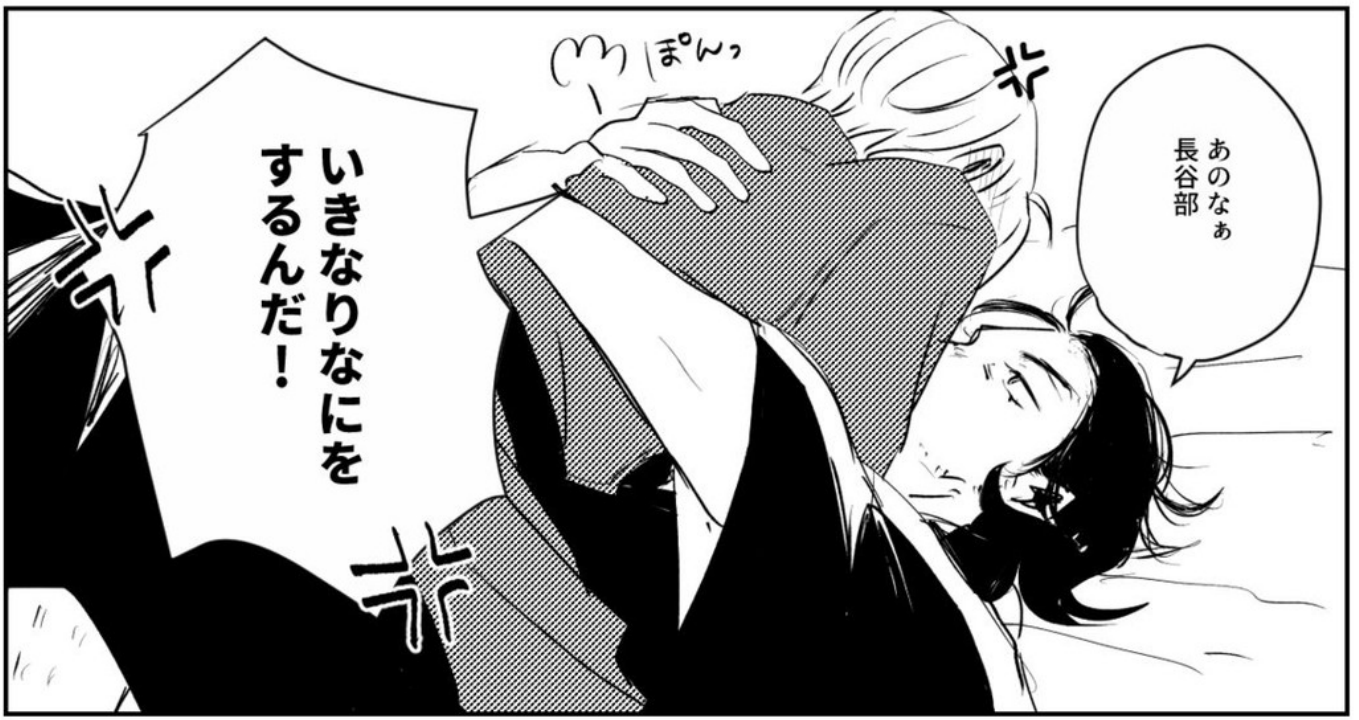
俺が何か粗相をしたら
思ってるんだろう

話聞かねえのはどっちだよ



……俺が以前と違うから

長谷部話聞けて



あのなあ
長谷部

いきなりなにをするんだ！

カクン

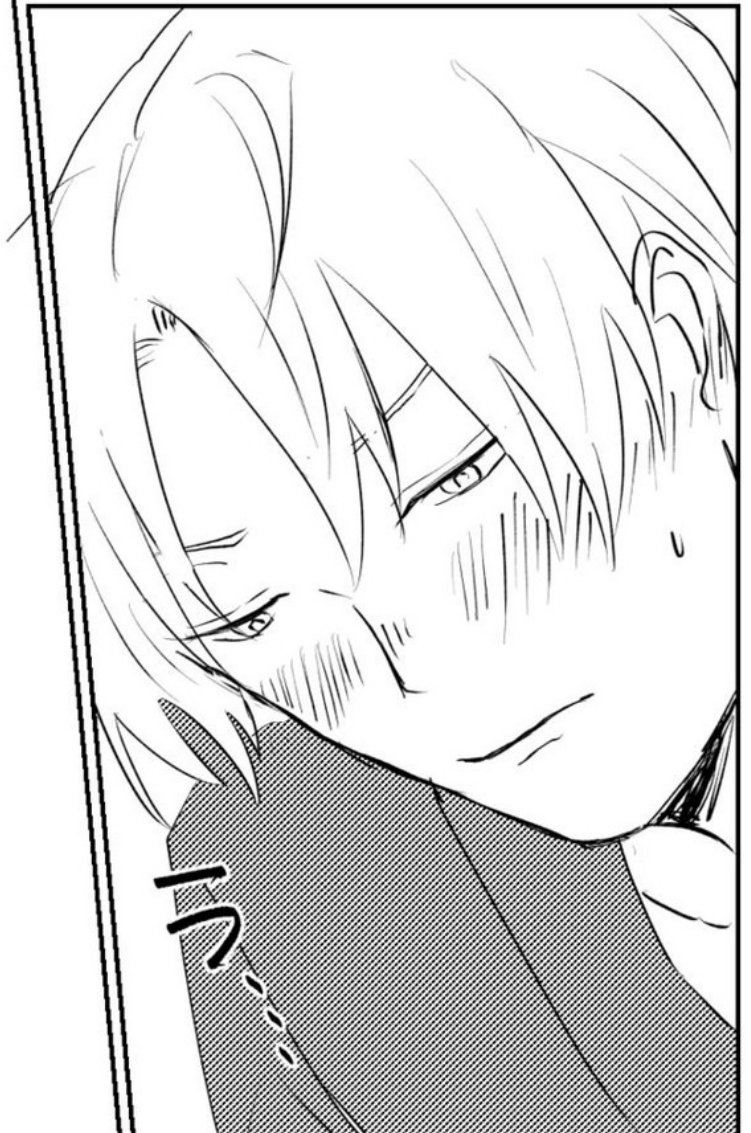
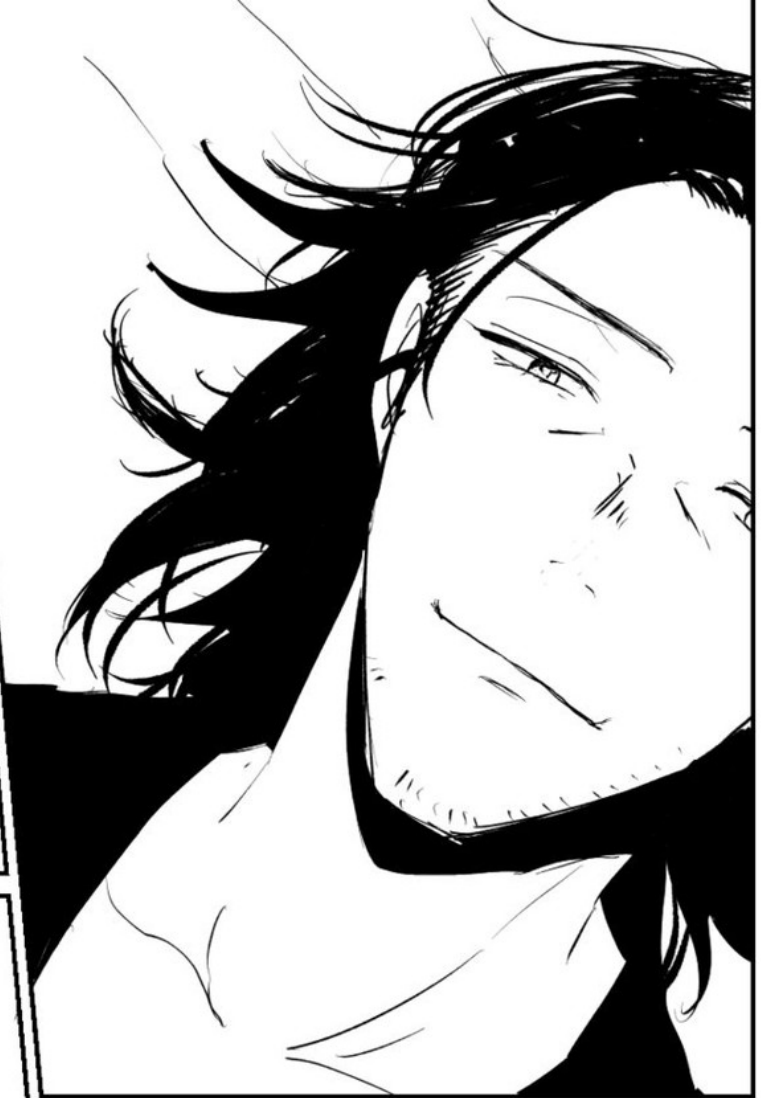
カクン

カクン

キコ!!!



別に折れる前の関係の
延長で今お前という
わけじゃねえよ



俺ア今目の前にいる
へし切長谷部とイチから
関係築こうとしてんだ





…あまり待てる
自信がない

お前さん結構
せっかちだからなあ

日々緩やかに、続いていた



上機嫌だな
何があった



はーしえーべっ

ん？



明日の出陣表
見てきてん？

久しぶりに
一緒に出陣ばい



…ああ
そうだったな

楽しみやねえ



日本号は
残念ながら
別部隊っちゃんねえ


あんな槍
知らん

喧嘩は
ダメよ？



俺にとっては
初めてだが

でももう数え
きれんくらい
一緒に戦った
とよ？



ねえ、今日
庭で焼きいも
するってばい

：しばらく
いも料理が
続きそうなら
採れたもんな

枯れ葉集め手伝っちゃらん？
そのために今声かけたっちゃけん

きつとこれから
ずっと続いていく







あつと

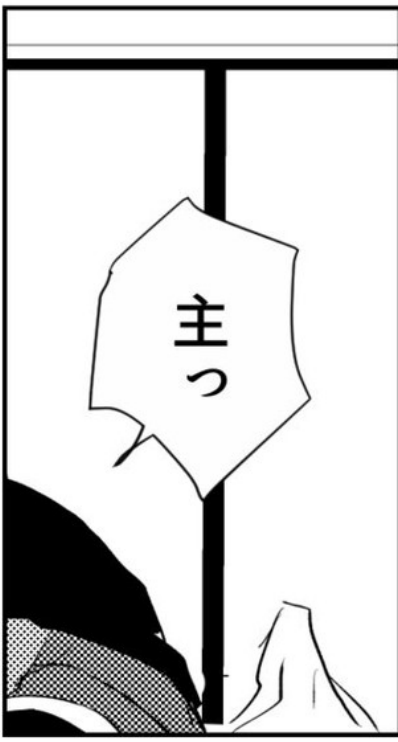
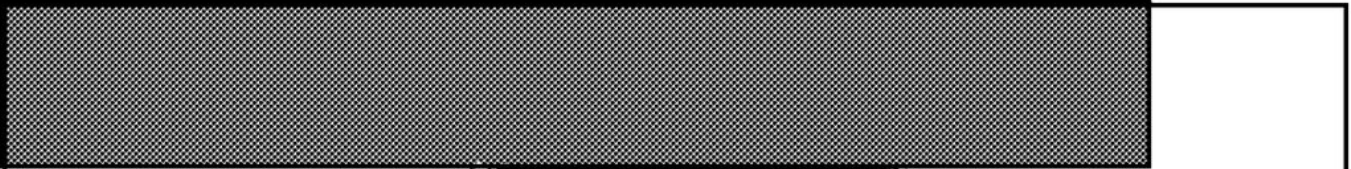
俺が道をつくってやる

やるか



いくぞ

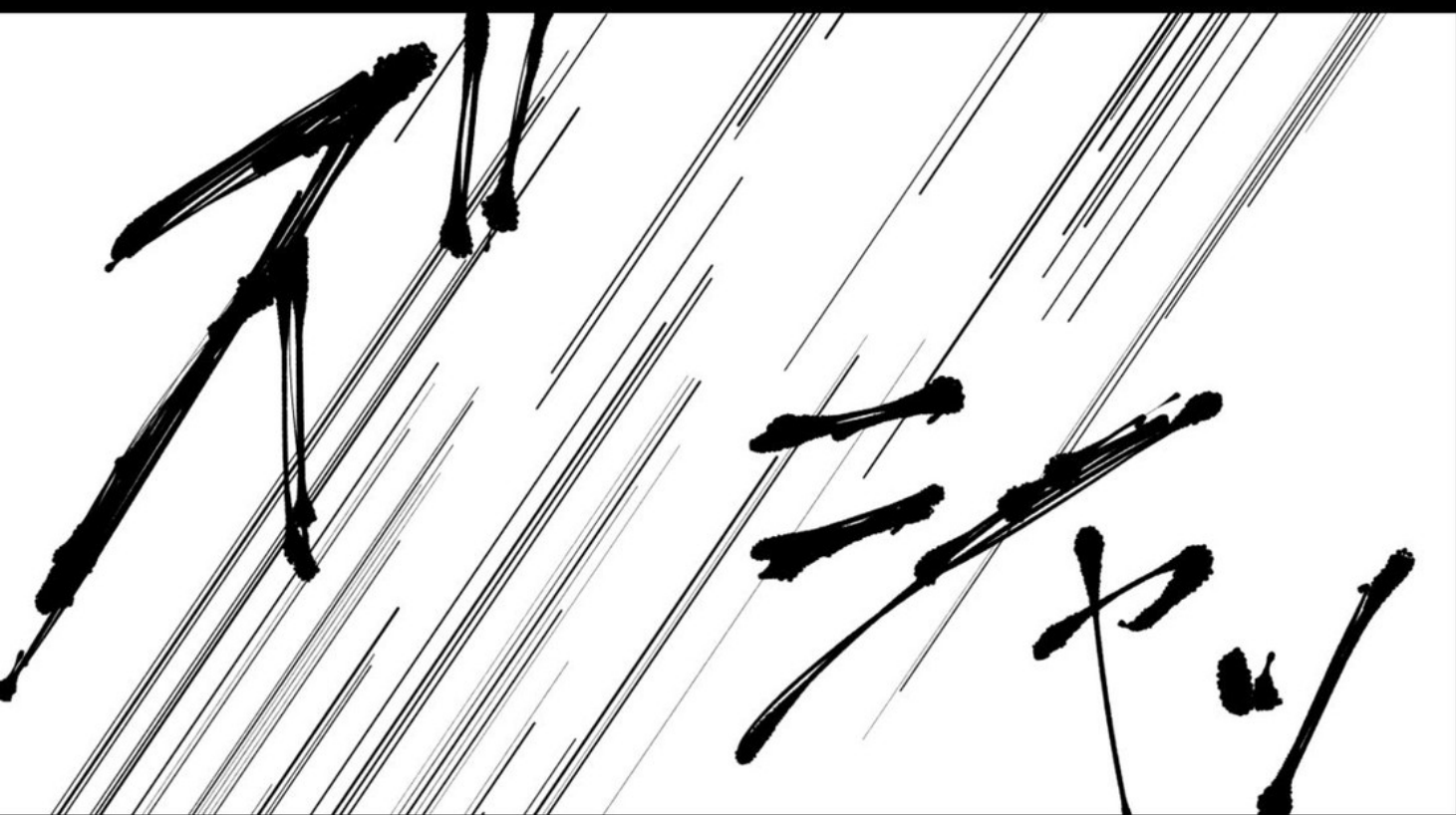
押し斬る

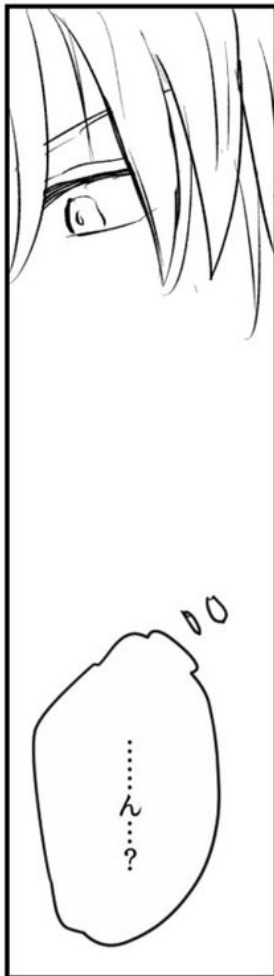
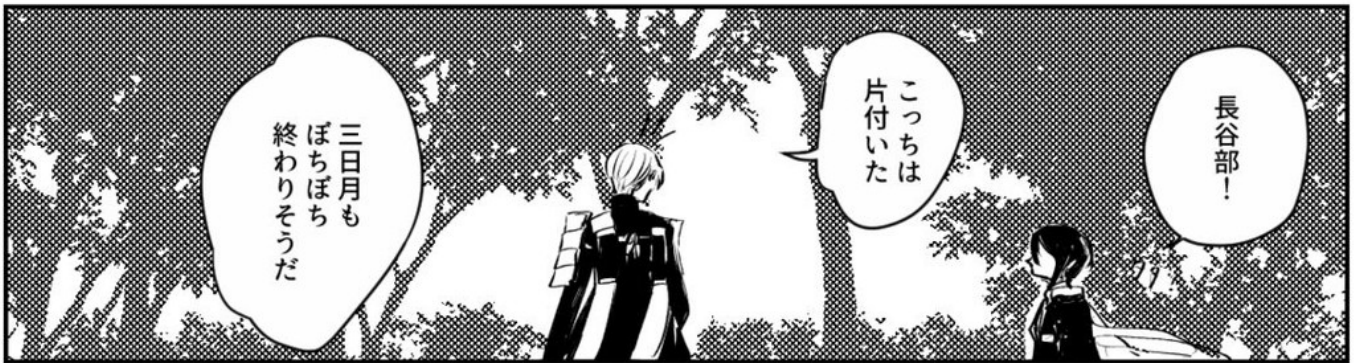




きっと忘れてたくて
見て見ぬふりをしてきた

彼らをおわりへ続く
道に立たせていたことを





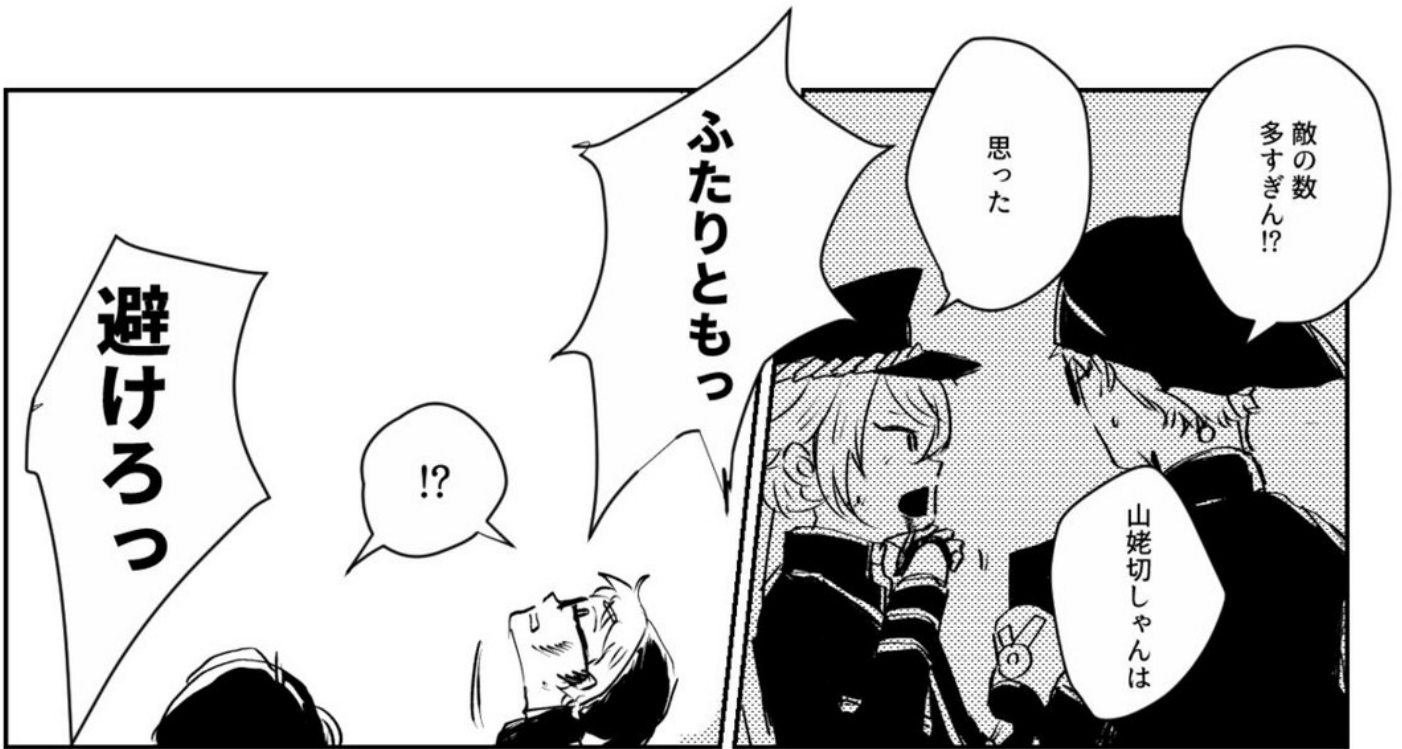


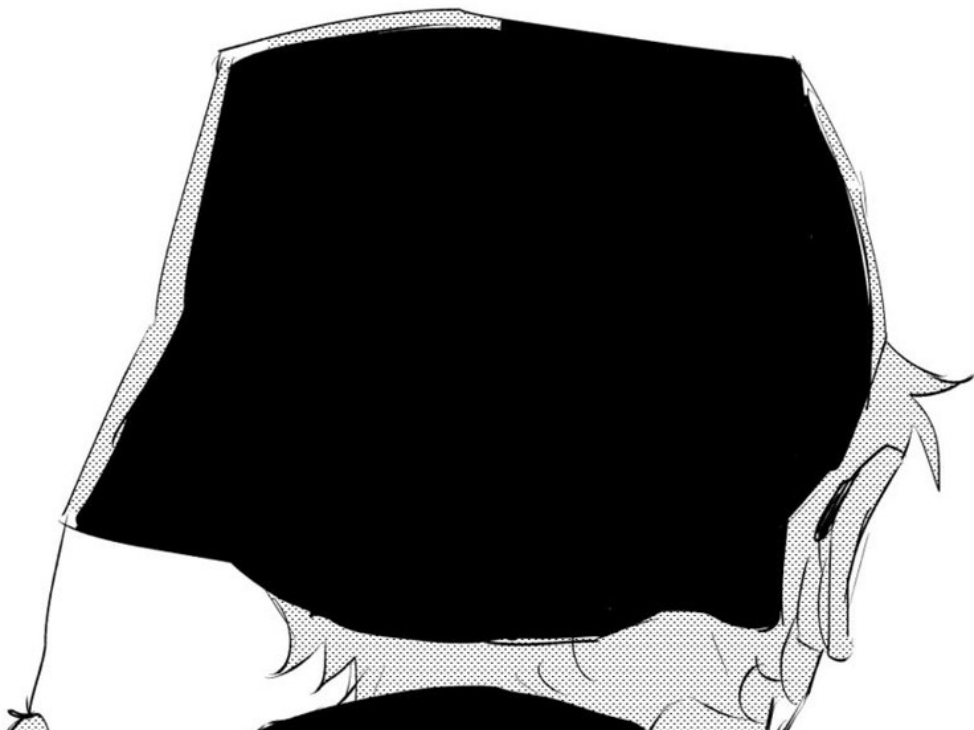
ああ…

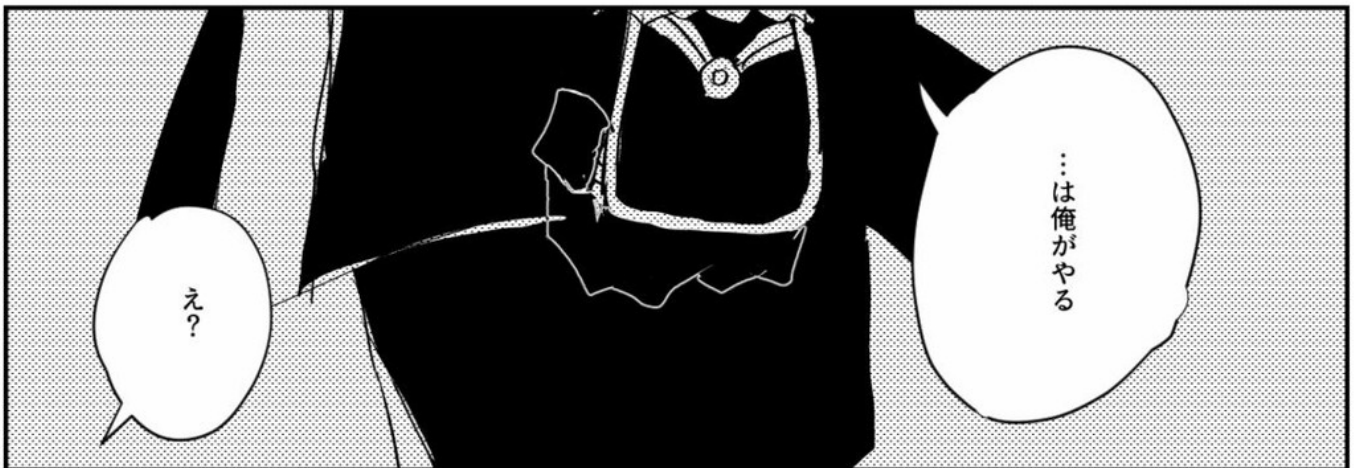
長谷部？

今のは昔の記憶か…
それとも…

蛍丸！







あれは
俺がやる

絶対に手え
ださんどって

まて博多
ひとりでは…

山姥切！

葉研っ

あいつだけ
検非違使
じゃねえか

あれは

「長谷部を折った槍」

なのではないか？



本丸から…

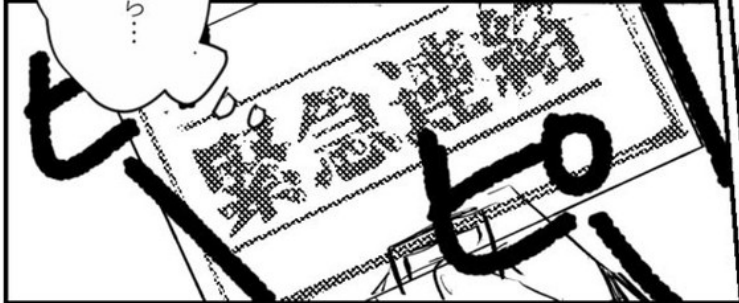
!

トコトコ
トコトコ



あれが

俺を折った槍



緊急連絡

トコトコ



あ…



主が

倒れた

緊急連絡

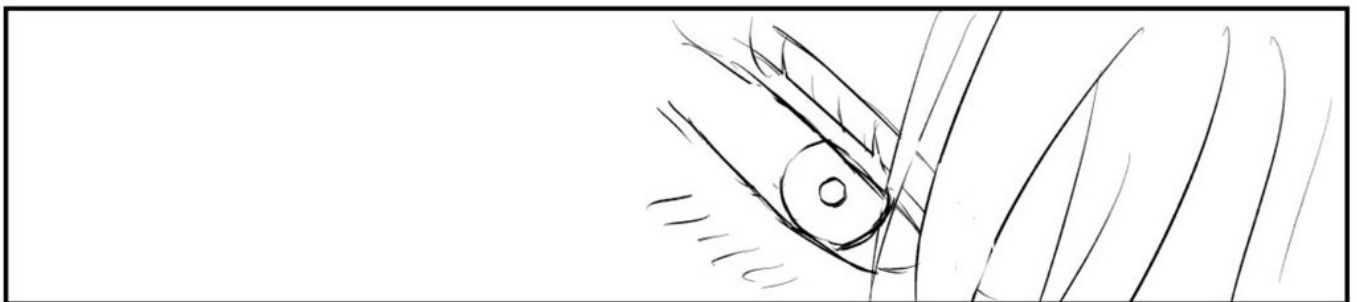
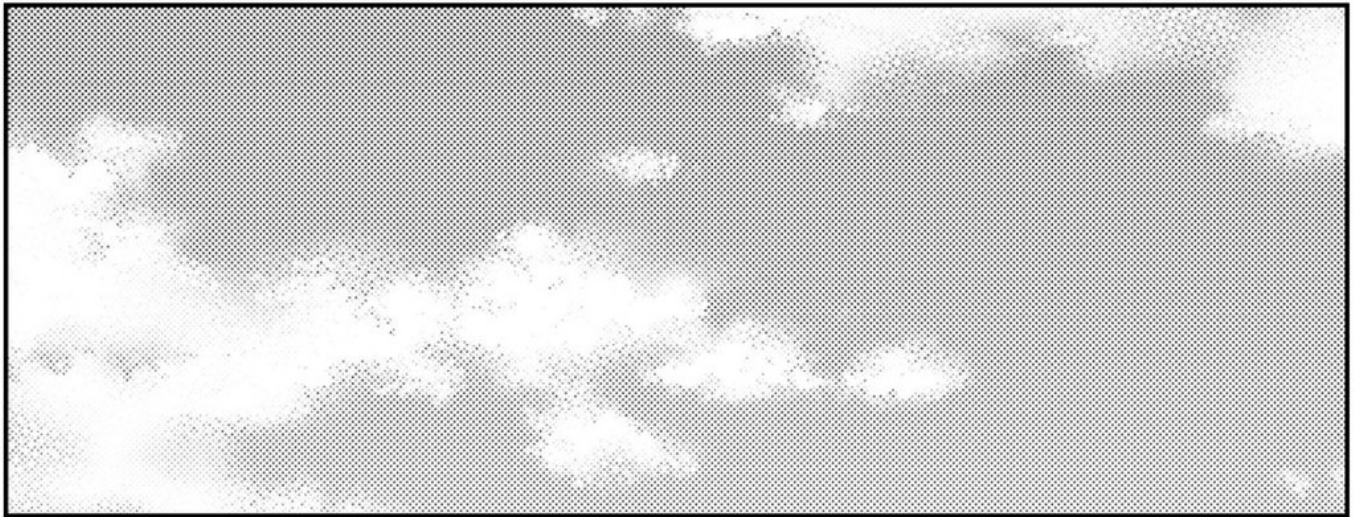
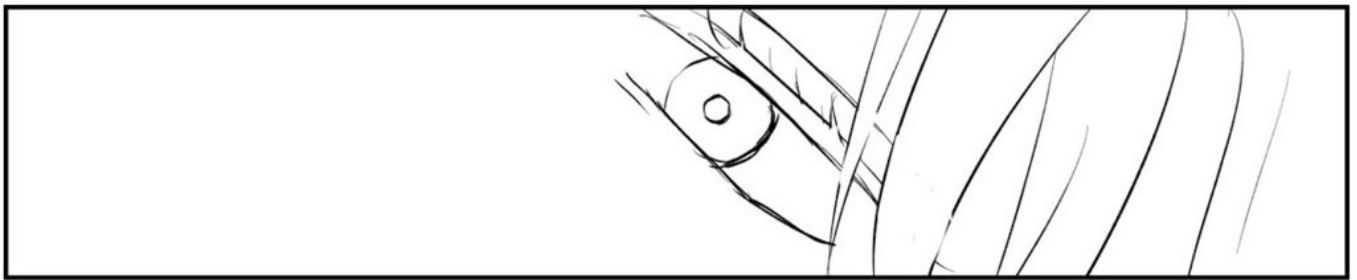
トコトコ
トコトコ

トコトコ

トコトコ

強制帰還だ
本丸に戻る

終わりの音がはっきりと聞こえた








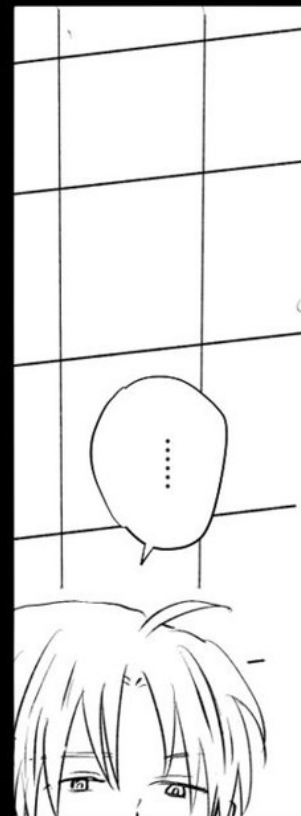
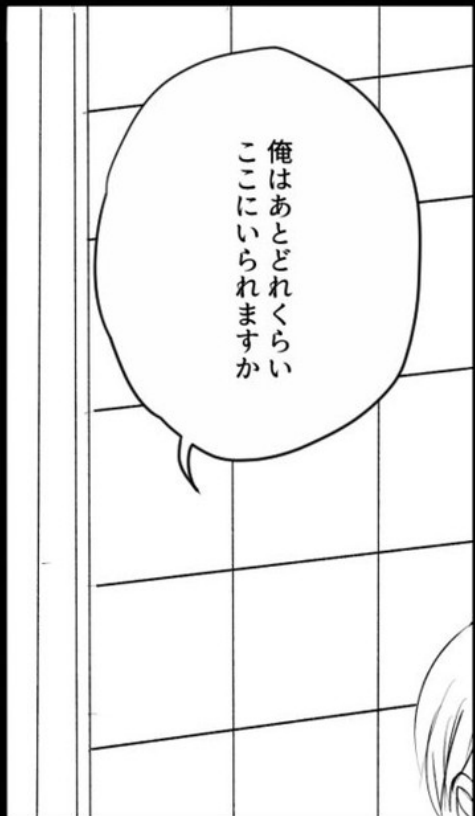


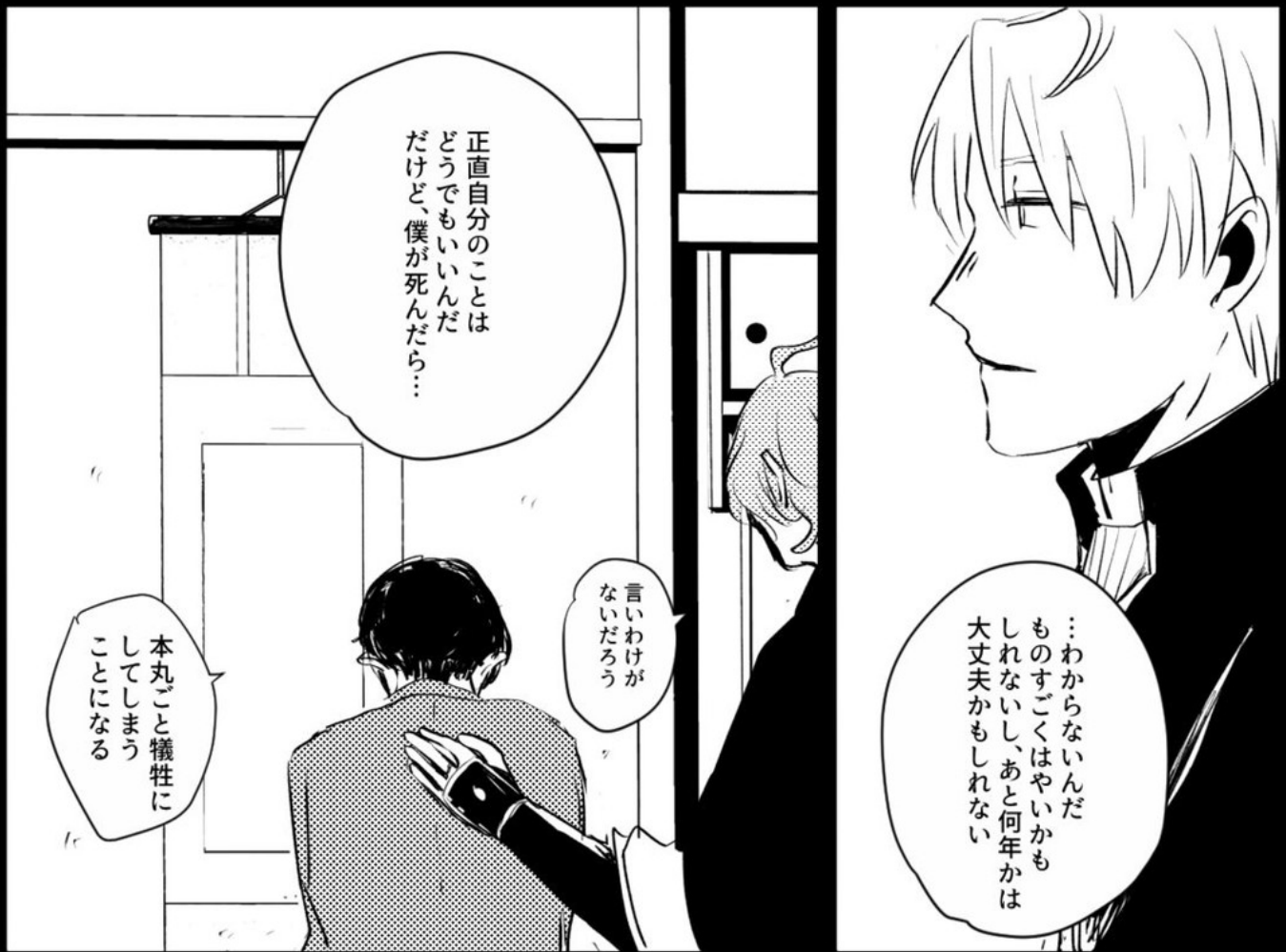
「長谷部」



本当に……ごめん







正直自分のことは
どうでもいいんだ
だけど、僕が死んだら…

言いわけが
ないだろう

本丸ごと犠牲に
してしまう
ことになる



…わからないんだ
ものすごくはやいかも
しれないし、あと何年かは
大丈夫かもしれない



…言いにくいこと
なんだが、戦に出て
怪我を負ったあとの
手入れが一番力を消耗
するようなんだ

たとえ長谷部が
無傷で帰ってきても
刀本体が受けた打撃に
主が耐えられない



何もせず本丸に
いることが
俺にできる唯一の
ことってことか…



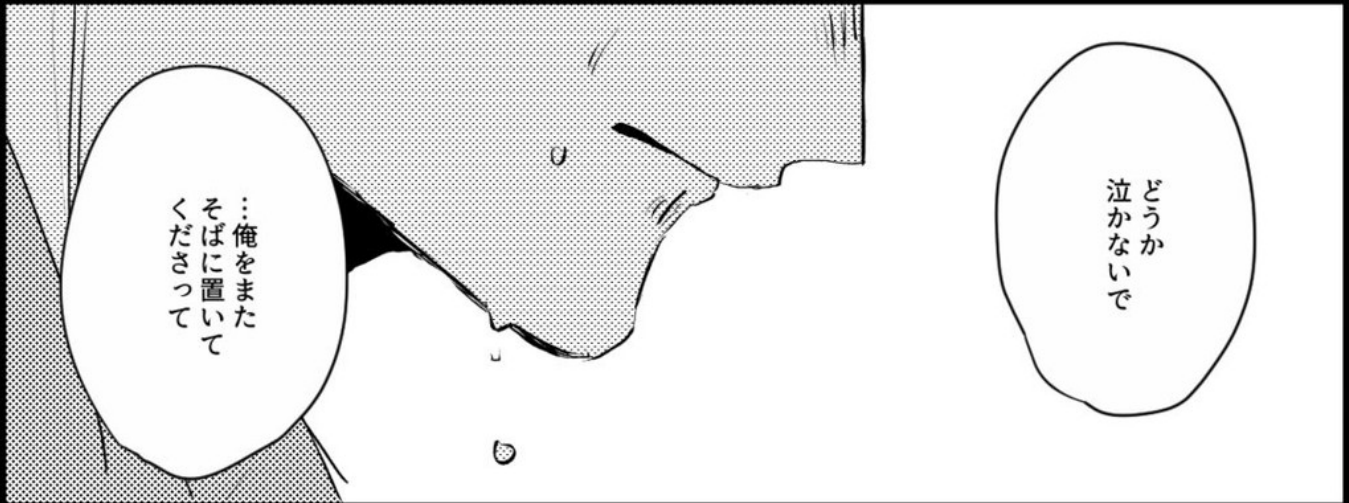
以前俺がお伝えしたことを
覚えてらっしゃいますか？

果報者です

俺は

だけど、

やってはいけないと
わかっていた



…俺をまた
そばに置いて
くださって

どうか
泣かないで

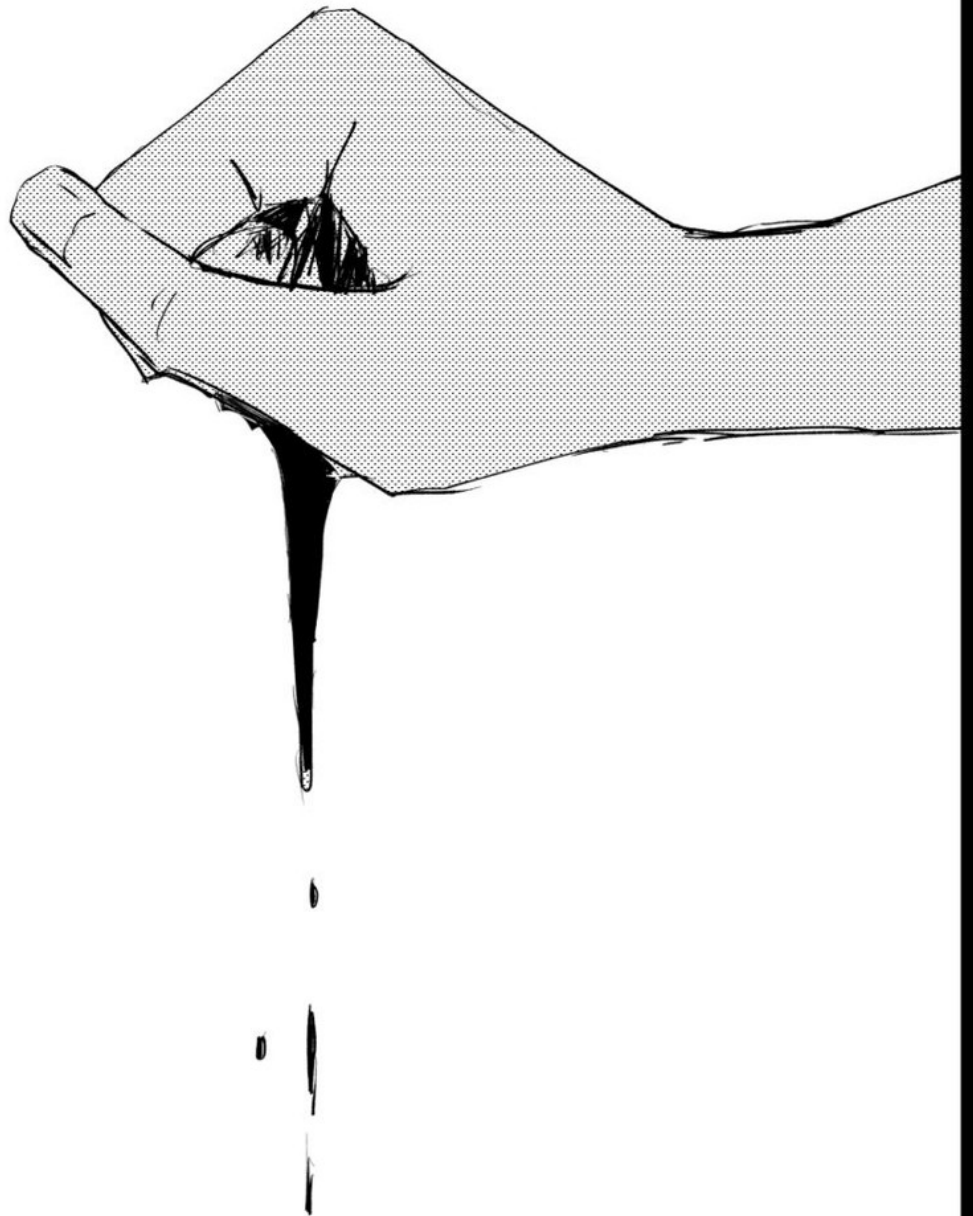
一刻だけでもいいから
幸福な日々をまた、と



本当に、
ありがとう
ございました

自分の刀たちを
傷つけることは
分かっていた

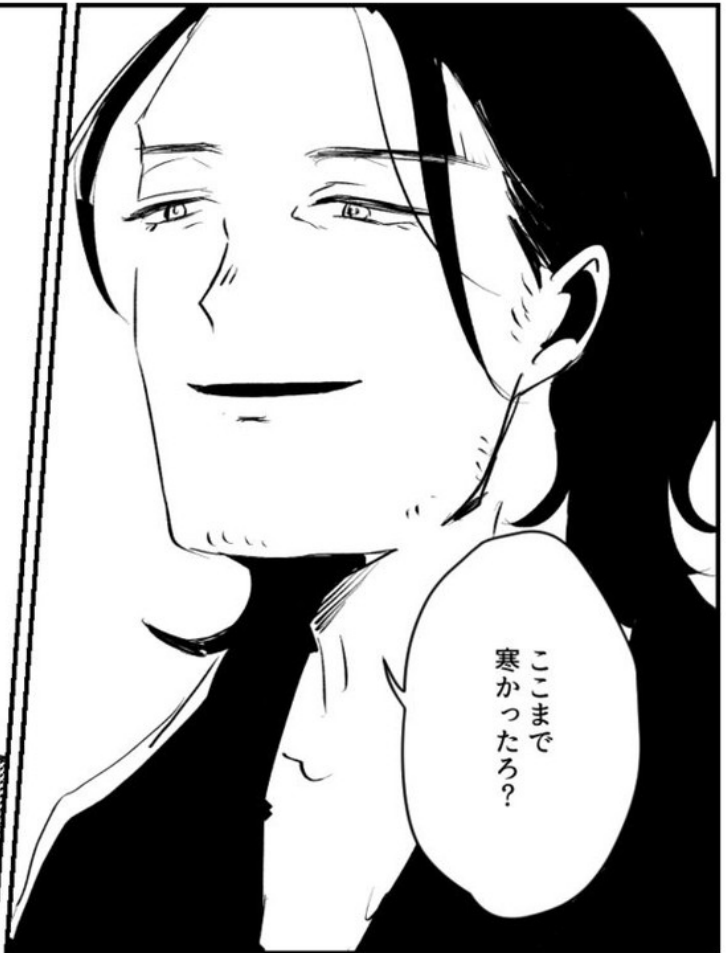
この取り戻した日々の始まりから、
もう終わりは決まっていたのだ



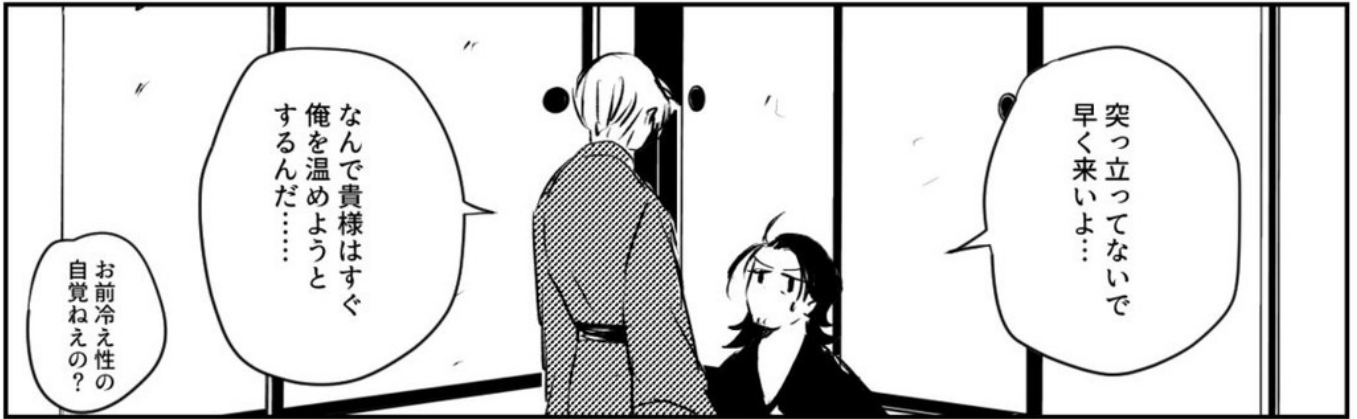




こっちな



ここまで寒かったろ？



なんで貴様はすぐ俺を温めようとするんだ……

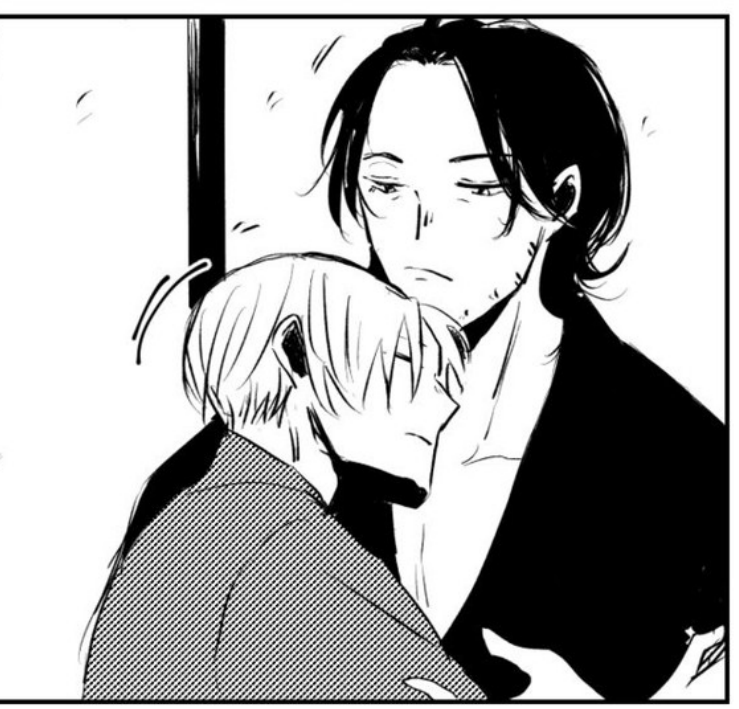
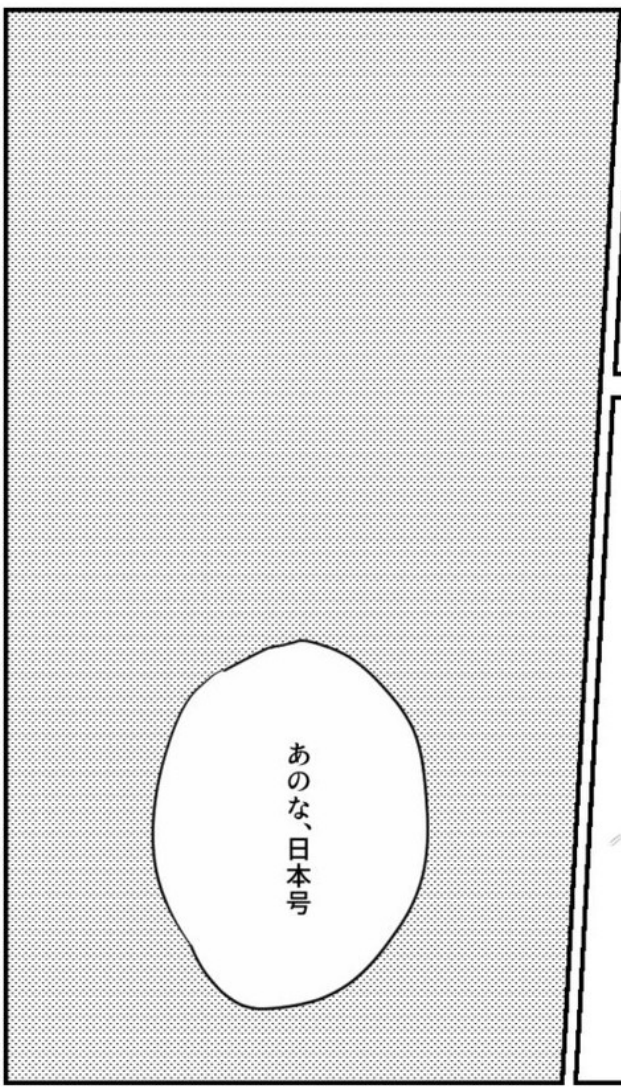
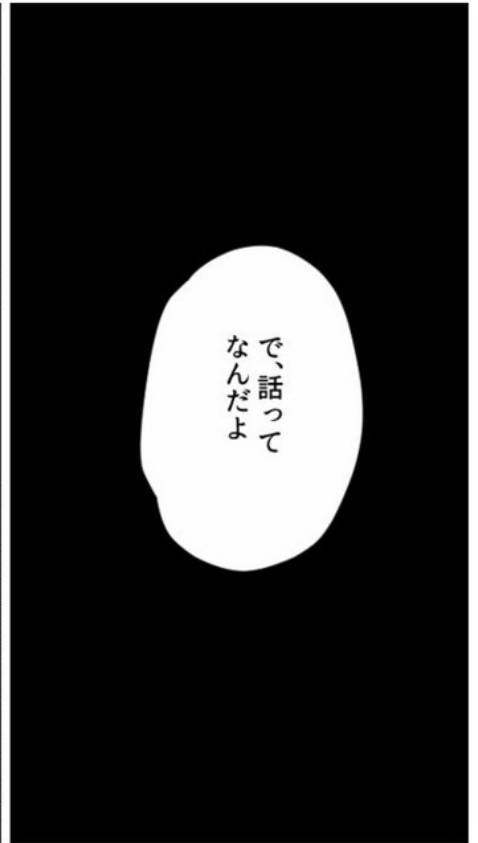
突っ立ってないで早く来いよ……

お前冷え性の自覚ねえの？



ここに来る前まではちゃんとぬくかった

ほら、手が冷え切ってる

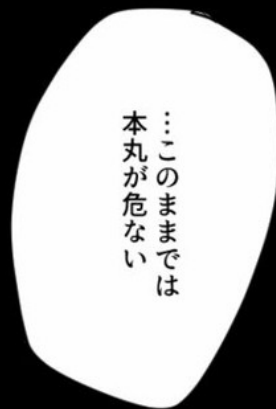




俺はもうあまり
長くはいられない



俺を維持するのに
主の寿命を削って
しまっているらしい



…このままでは
本丸が危ない



だけど…どうか主を
責めることだけは



またお前や博多を
残していくことになる

お前さんに
また会えた

主には頭
あがんねえよ

誰が
責めるかよ

……

うっ

けどどな長谷部

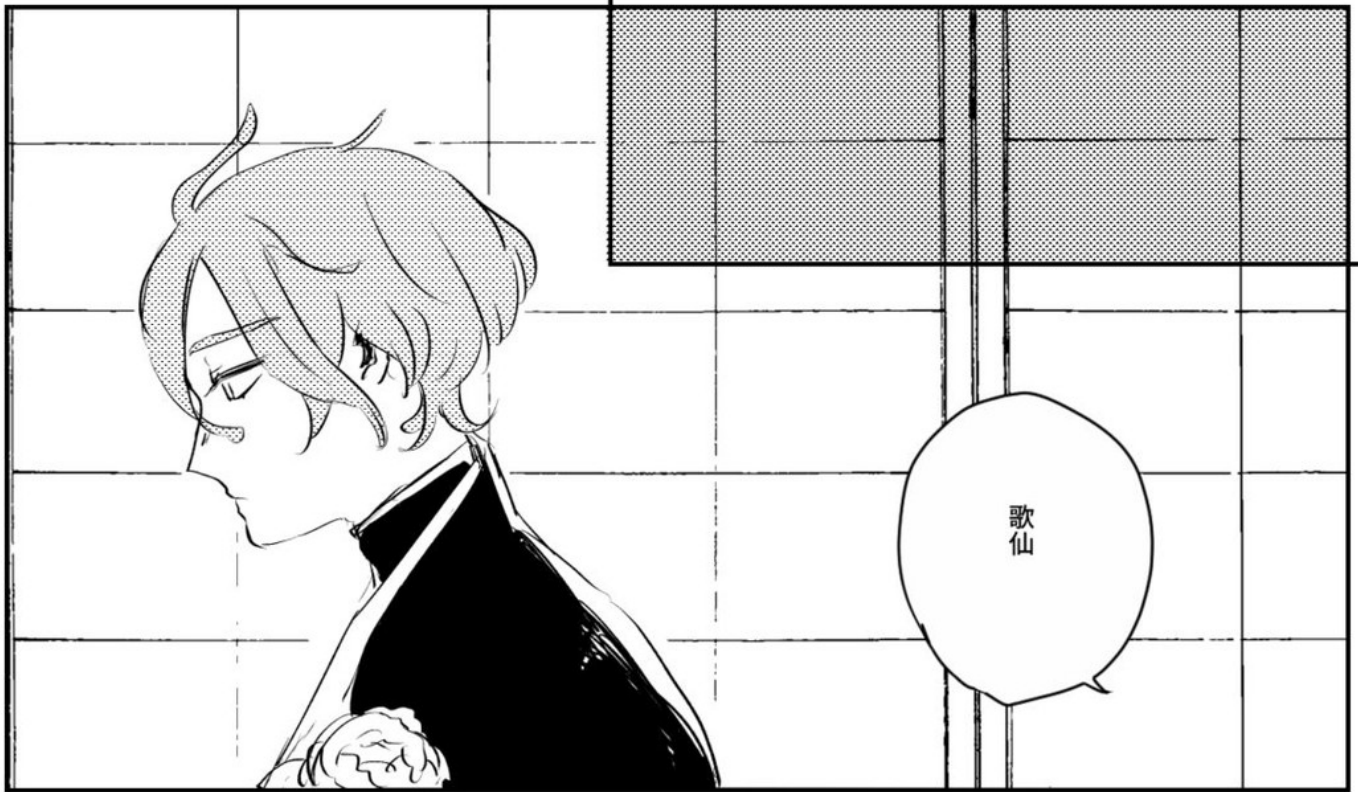
……そうなのか

……まあお前にしちやあ
あまり溜め込まないうちに
話してくれた方だな……

昨日だ……すまない……
だが……ちゃんと

ふたりの時に
落ち着いてと……

んな大事なこと
いつから分かって
たんだよ



歌仙



みんな僕のこと怒ってないかな



今はまだその機ではないから行かないよ



何だい？

僕のせいで修行にまだ出せなくてごめんな



別に行って来てもいいんだぞ？

未熟な若造が
後先考えずに
したことが

こんな…刀の矜持を
へし折るよう事態に
なってしまうって…

君は自分が愚かなことを
したと思ってるのかい？
…それなら僕たちも
みな「愚かな刀」と
いうことになるね

…何で

僕らは皆

長谷部が再刃
されたことが
本当に嬉しかった
んだよ

主が僕らを

そうまでして
置いておきたいと
思ってくれている

だってみんな
大事な刀だから…

僕らにとつての
君も、だよ

長谷部がいない間
の本丸を主も
覚えているだろう？

帰ってきたその日から
皆の笑顔が戻ったと
僕は感じたよ

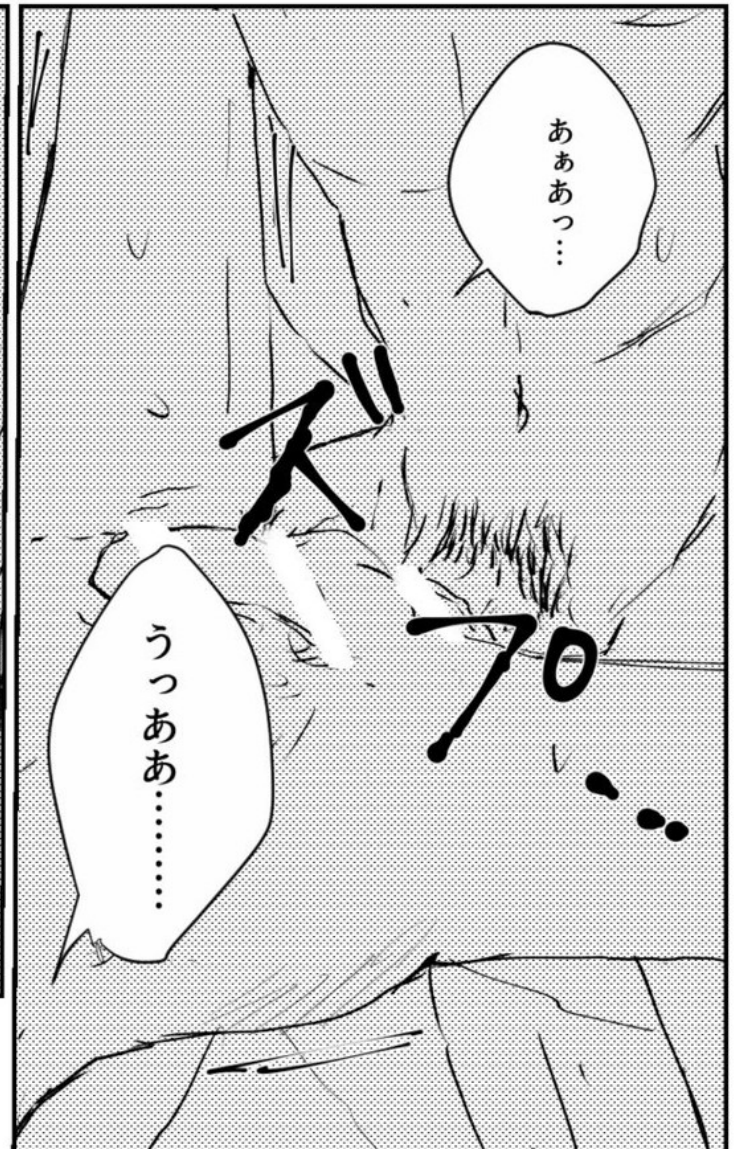
周囲からみて…
たとえ許されない
愚行だったとしても

僕たちは君に寄り添うよ

君に顕現された日から
まいにち受けた愛を

僕らは知っているから

ああ…





……なんだか妙な気分だなあ？

戦に出ている時とは全く違う幸福感だ



これ、もっと欲しい

あっ……

ああっ……

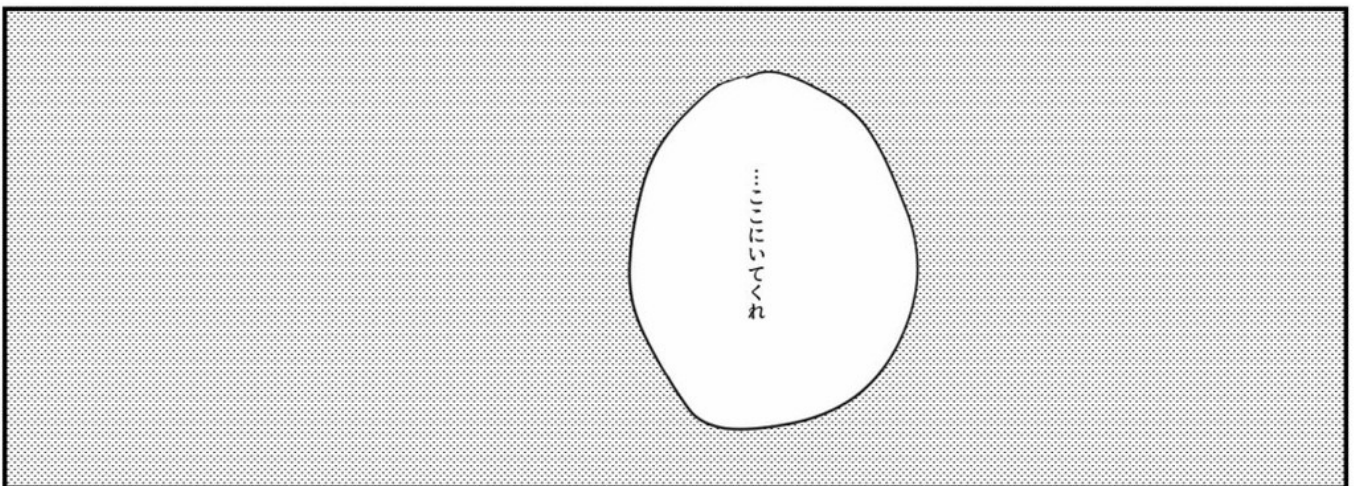
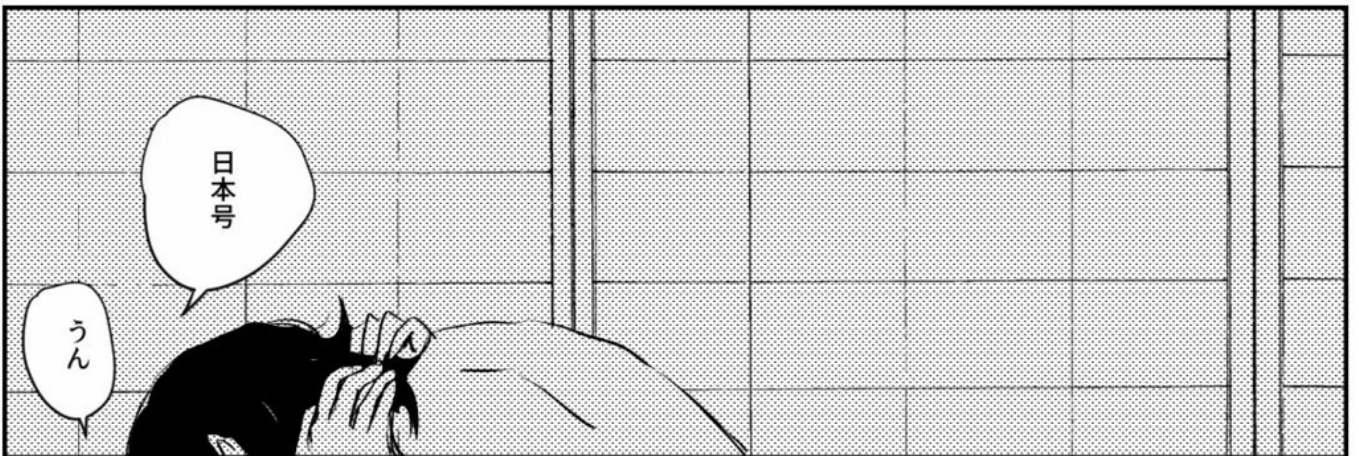
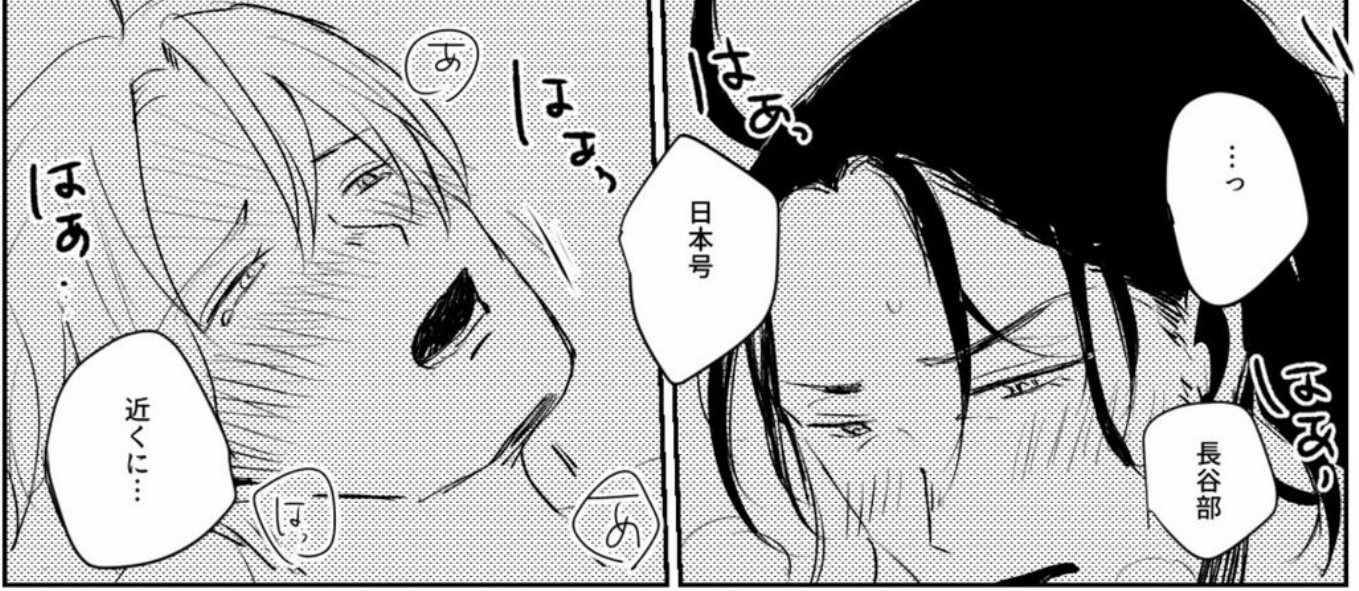
んあッ

にほんごうっ……

やっ……

あッ……

にほんごうっ



人の真似事などではなく、



彼らの愛は確かなものだった

長谷部を再刃して、
一年が経とうとしていた



どうして

僕たちには
心まであるんだろ

……

ただの
道具なのに

…そうだな

だけど

そういうのって
持っても…
そんなに悪いもんじゃ
ねえって俺は思う

いろんな感情に
振り回されて
日々過ごすのって
たまに煩わしい
時もあるけど

誰かを大事に想う
気持ちっつーか…





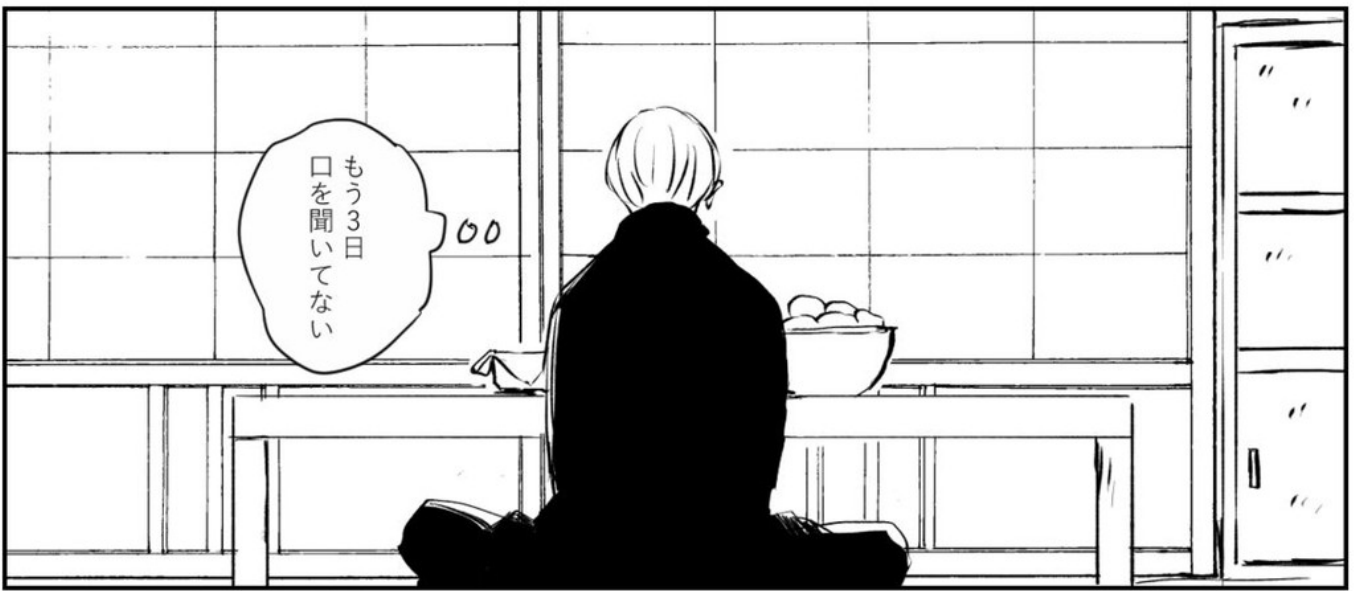
誰かを大事に想う気持ち

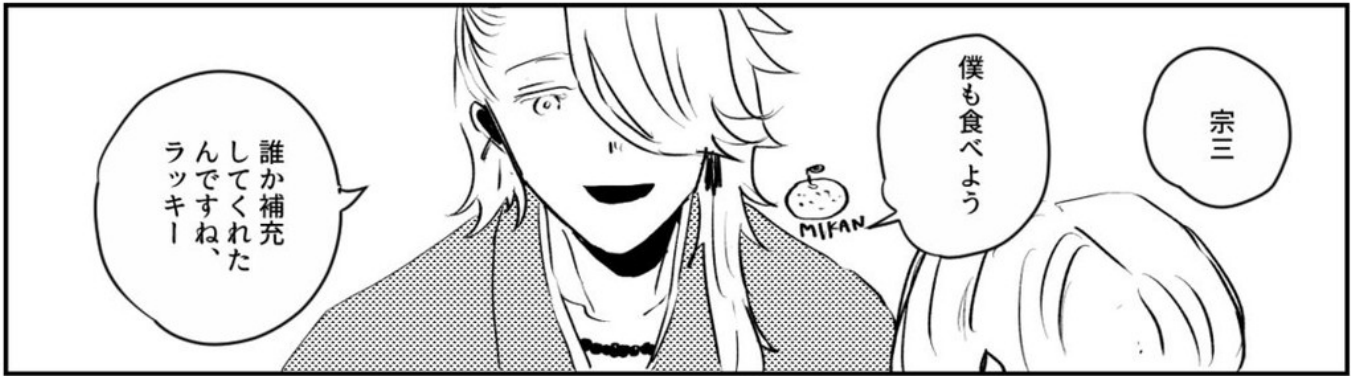


…さて、
こんだけとりや
十分だろ

帰るか









…人間なら死ぬと21グラム
軽くなると言われていて

その21グラムを
魂の重さに例えることも
あるそうですが、



それは…

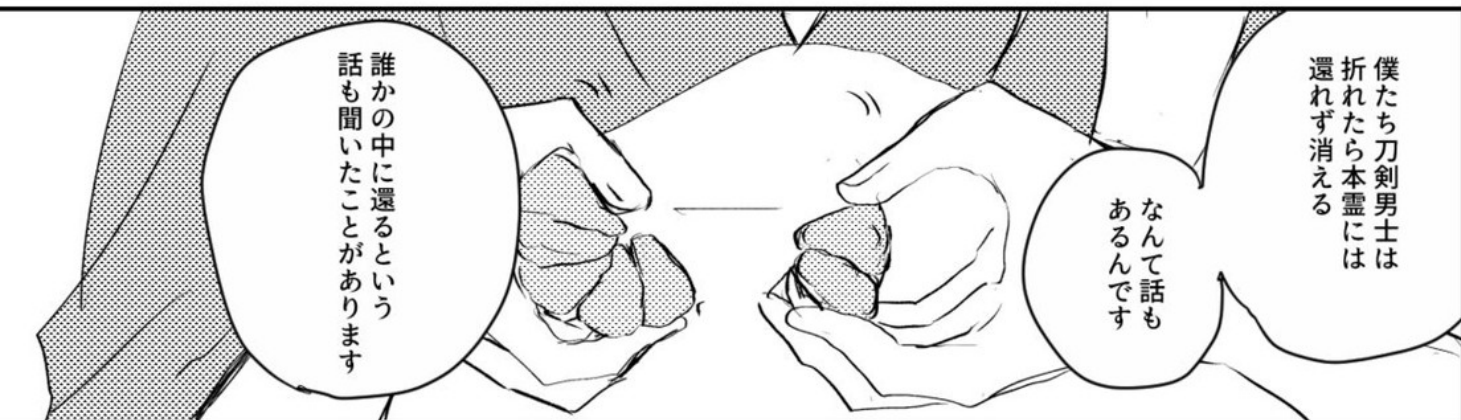


…折れたこと
ないから
分かりませんね

ていうか
貴方の方が

俺も折れた
後のことは
覚えていない

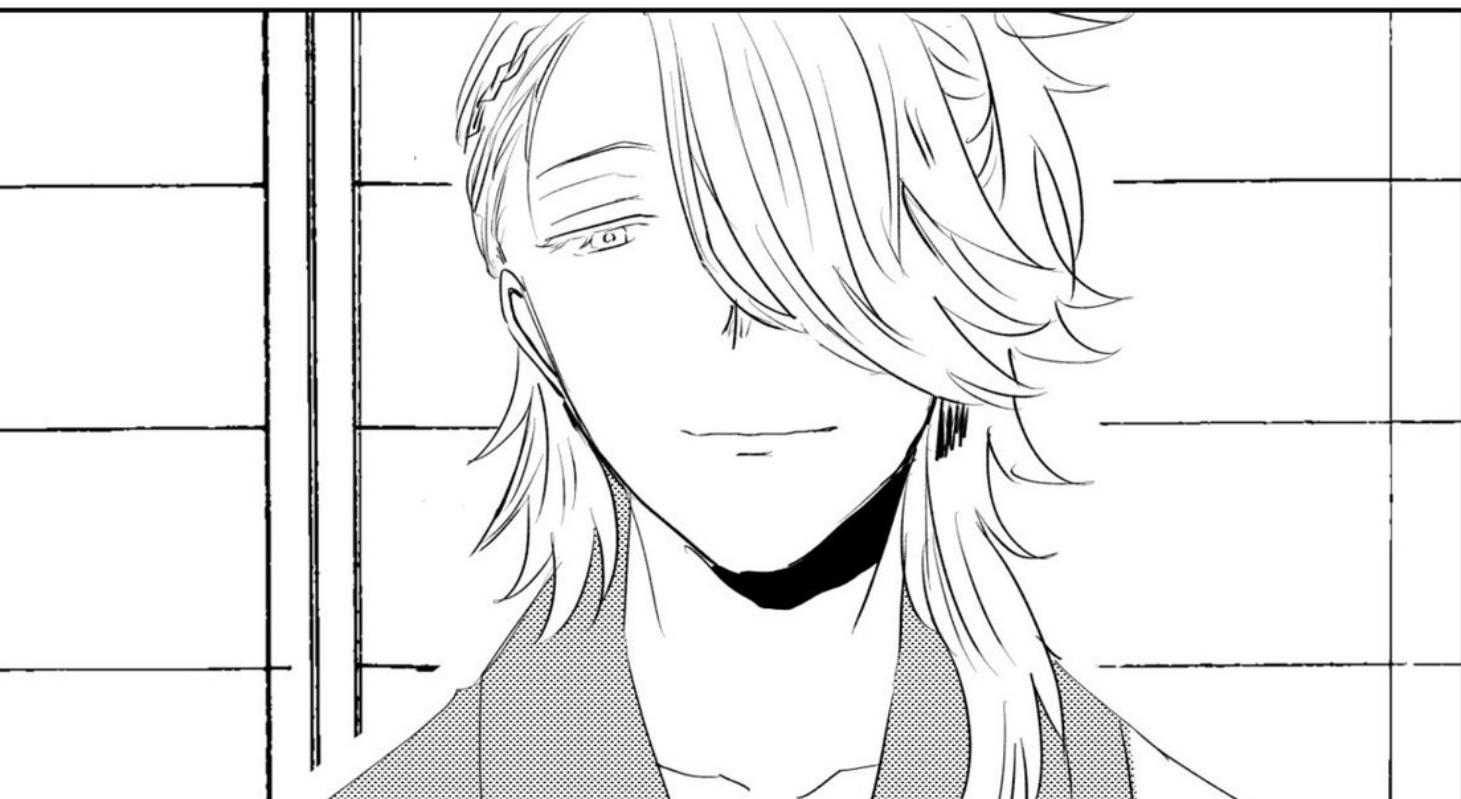
…



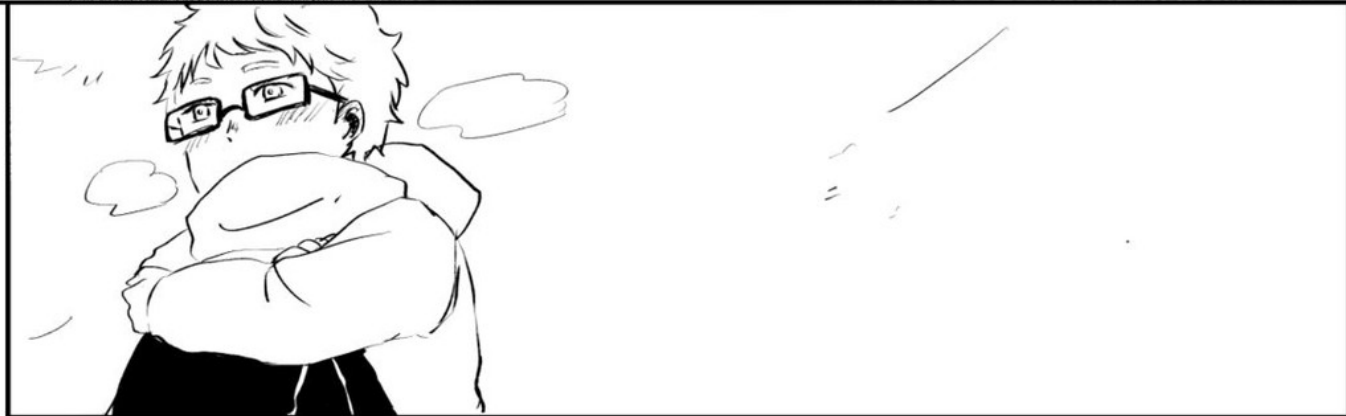
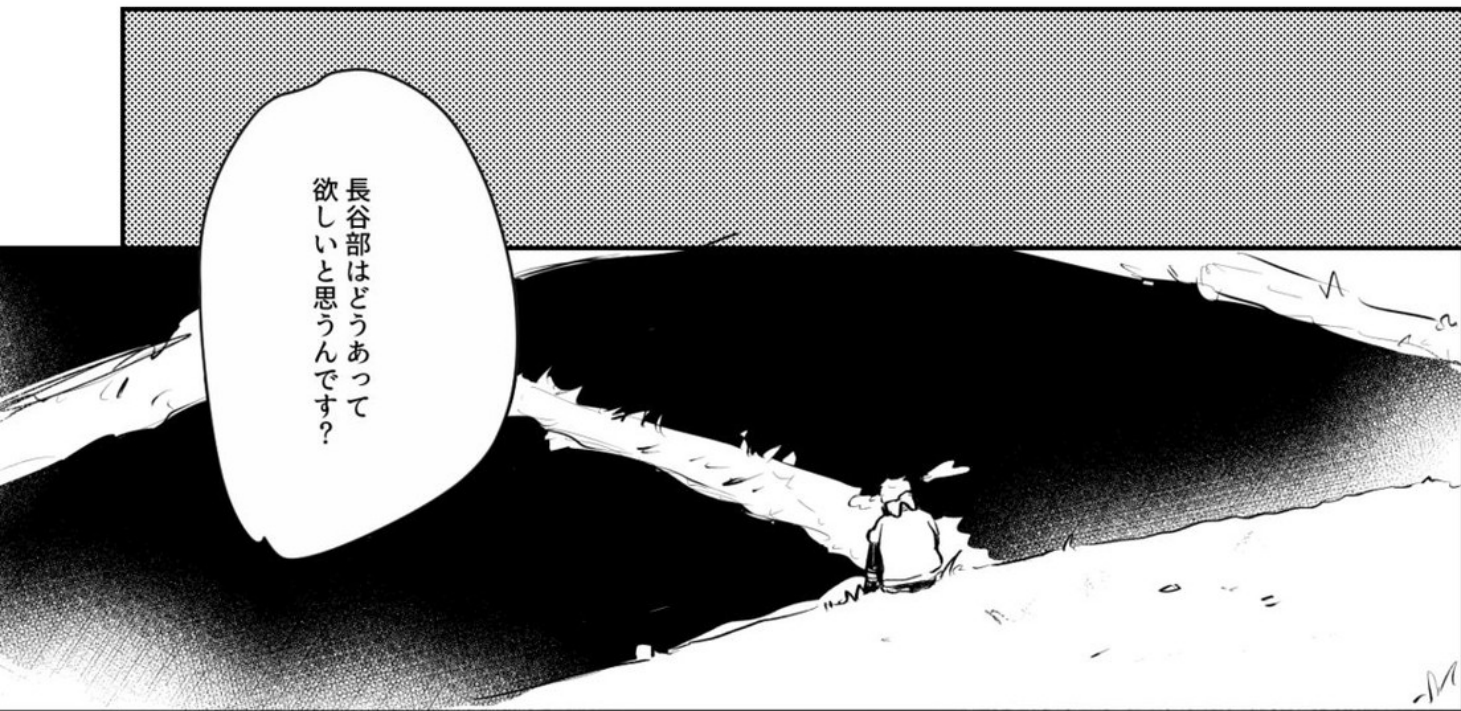
僕たち刀剣男士は
折れたら本霊には
還れず消える

なんて話も
あるんです

誰かの中に還るとい
う話も聞いたことが
あります









俺は冬の男
だからな

寒くないか？

長谷部こそ

寒がりの
くせに



別にいいんだ

：しばらく
口聞かんで
ごめんたい

ちょっと頭
整理したかった
っていうか：




一番悲しくて悔しいとは
主人やろうがって

一番不貞腐れたい
のは長谷部やし



日本号に
怒られたったい

日本号に？



長谷部？
どうしたと？

寒くなったん
ならもう戻り？
畑仕事ならひとり
やっとかけん



どっか

彼の中にも
還れるように

博多と話せた

そうか、
よかったよ

宗三から
聞いたんだが

うん？

俺たち刀は
折れると消える
のではなくて

誰かの中に
還るらしい

お前の中にも
還りたい

俺は



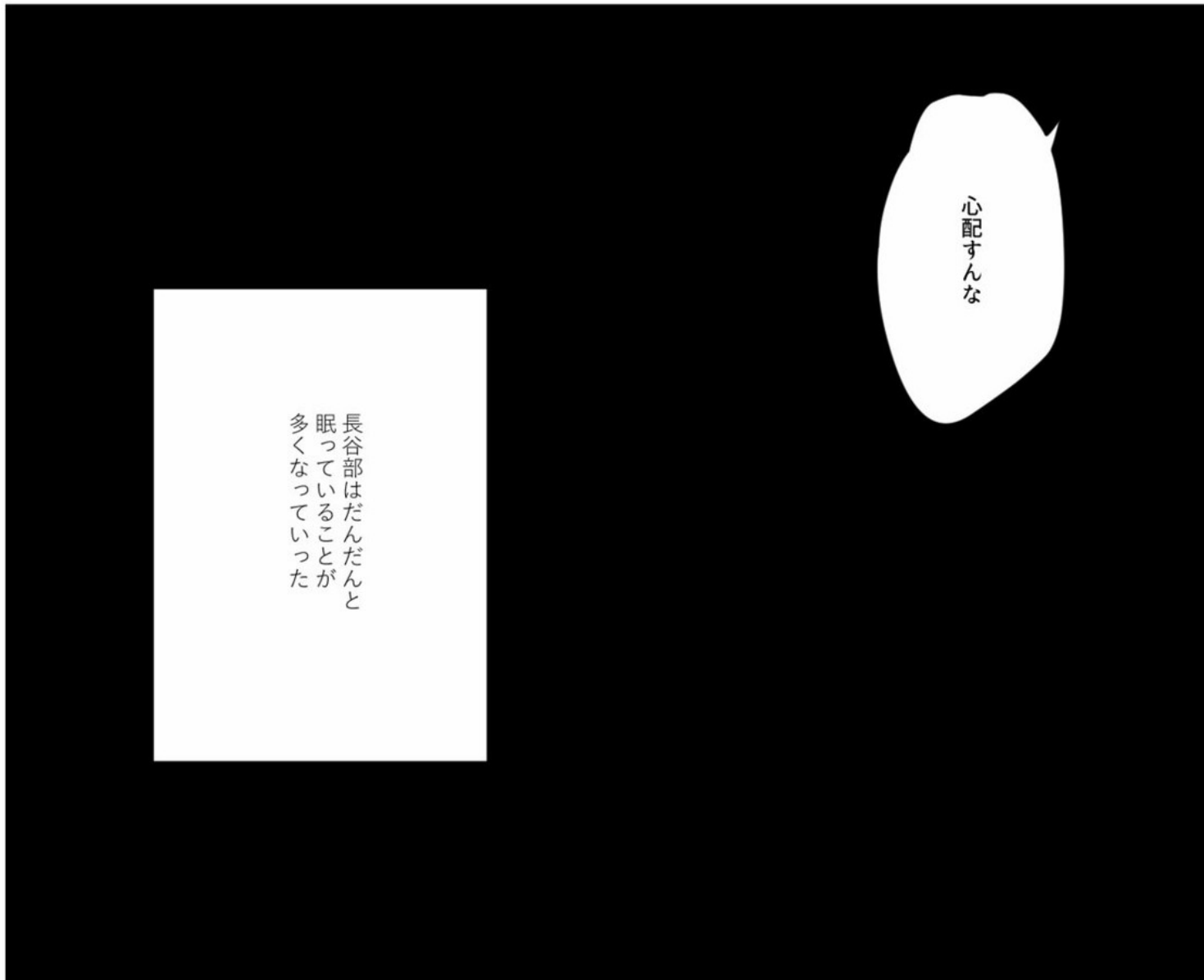
お前のなかに……
俺の場所をちゃんと
あけておいて
くれるか……？



……当たり前だろ

……言ったからな
言質とったぞ

ああ



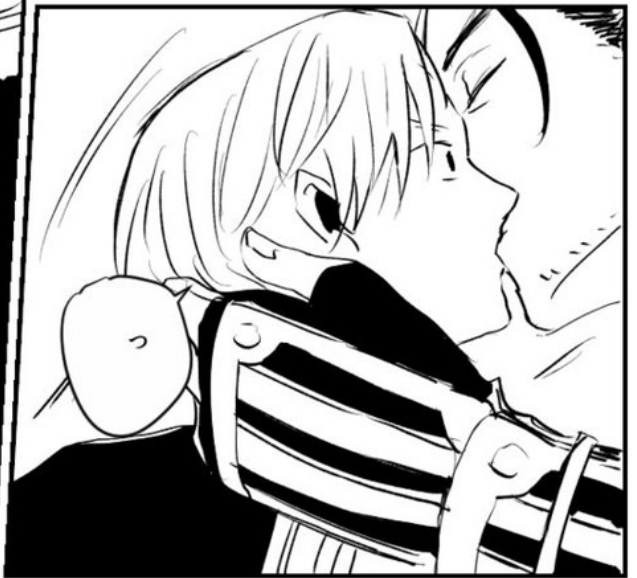
長谷部はだんだんと
眠っていることが
多くなっていた

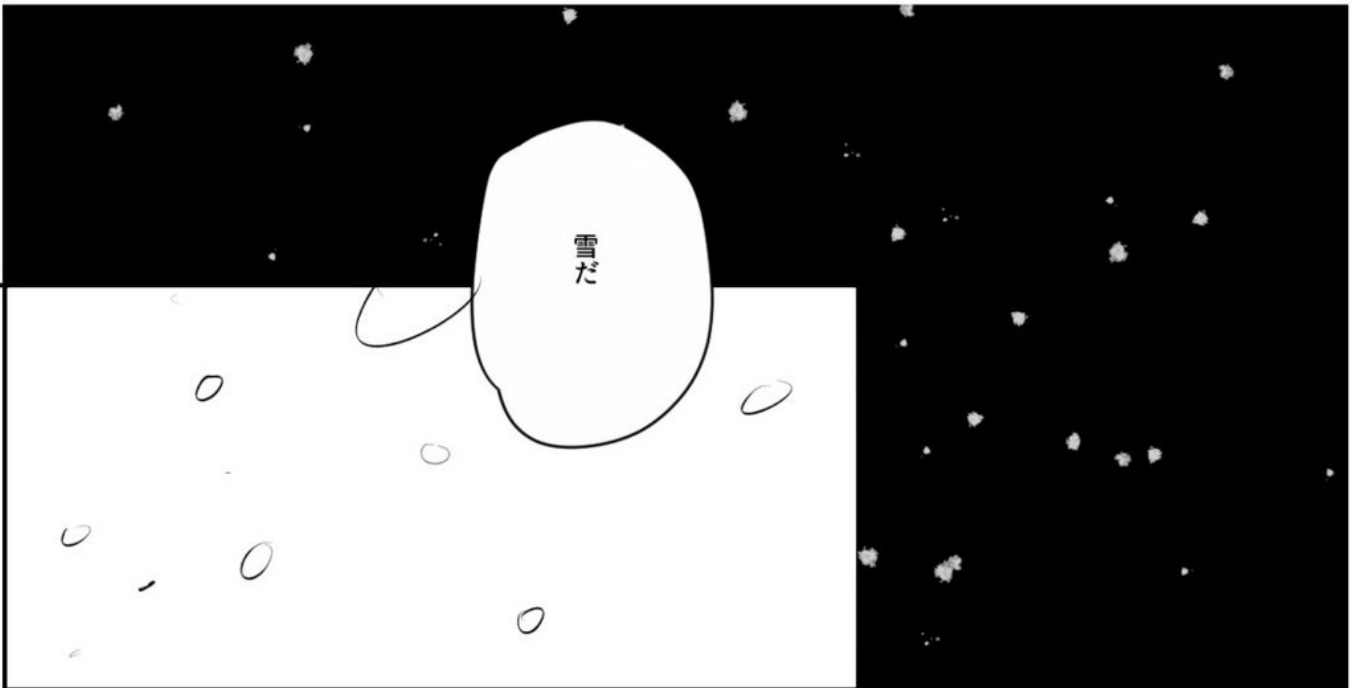
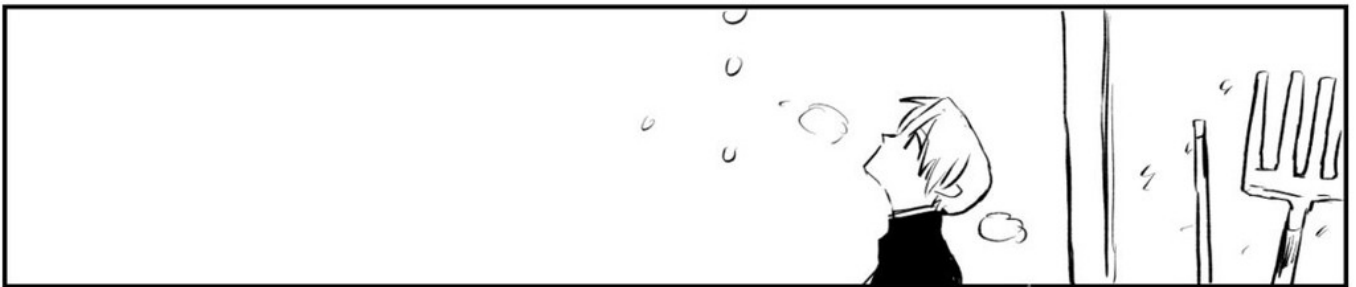
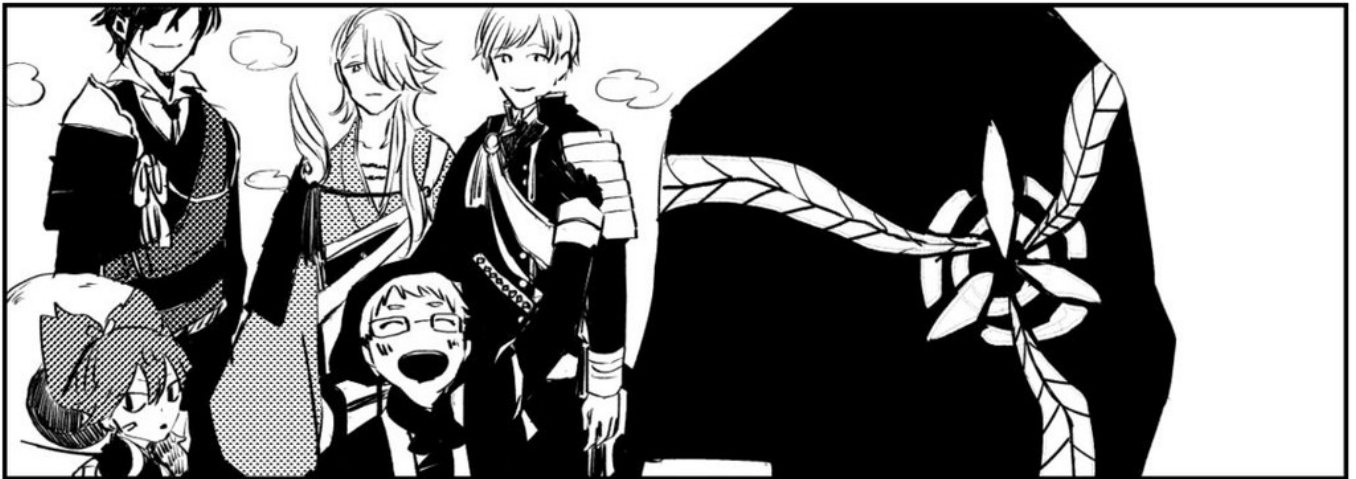
心配すんな



吐く息の白さが増し、
また冬がやってきた









遣鴉



連絡は？

ない

あっ

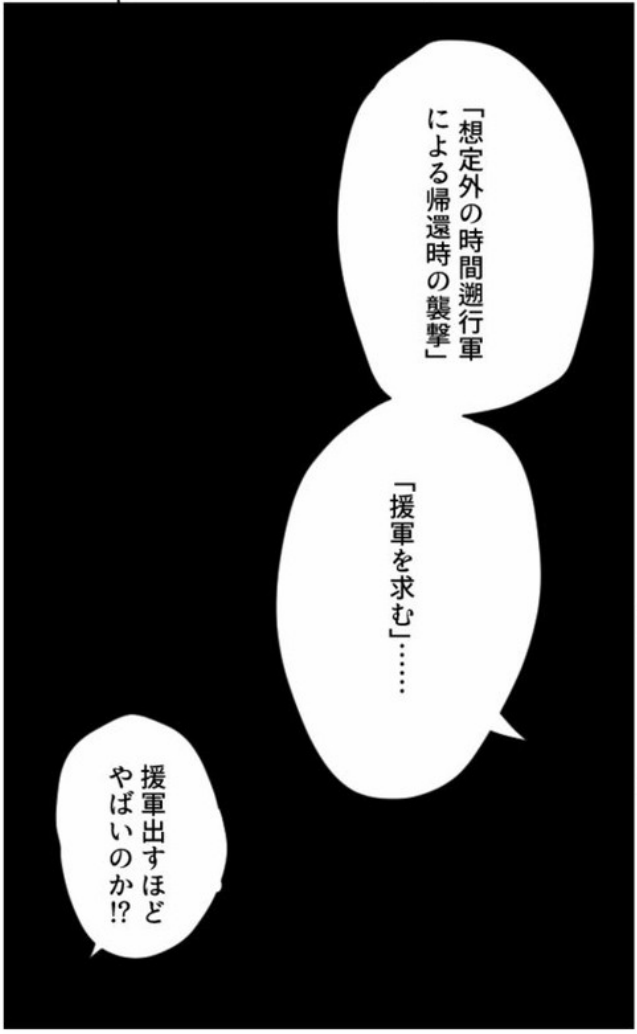


第一部隊遅いね…
予定より半日過ぎてる



第一部隊
からかも

あゝ…
言われて
みれば
報告書
220X.12.XX



「想定外の時間遊行軍
による帰還時の襲撃」

「援軍を求む」……

援軍出すほど
やばいのか!?



通信機使えねえ
状態なのか？



なんて
書いてある

現時点で全振り重傷、
御守は一度使っている

急ぐぞ…大将！



首に使用済みの
御守り…戦利品か



まずいな……



……くそつたれが



なんとか

博多、小夜
動けるか



だけど交戦したら
全振折れる可能性が
ありますね



うん……

あれだろ、
長谷部を
折ったってのは

ここで会ったが
百年目ってなあ



歌仙くん
本丸に
連絡は

雪も
降ってきた

どちらの血で
雪が赤く
染まることやら

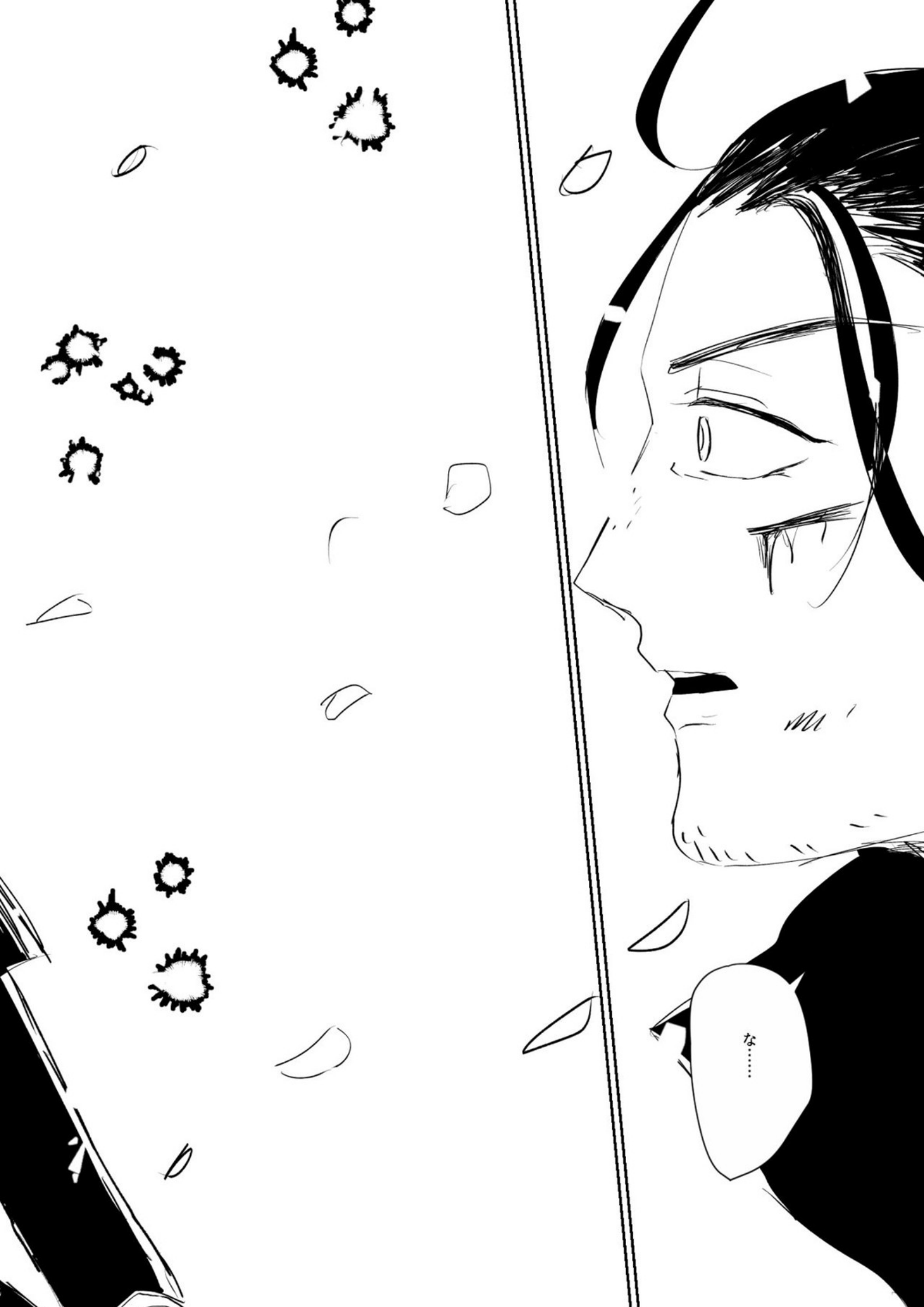
…援軍が
くるのを
待つか

全然風流
じゃないよ

鴉が落とされて
なければ
届いてるはず

藤の花？

差し違えるか……



ん

な
...





長谷部!?



遅くなった!

なんで
あいつが
来てる!?

厚



貴様、俺を折り損ねて
探していたんだろう



止めたんだ
けど...

「主、俺に
行かせてください」

...どうせ
聞かんやっ
つちやろ...



こっちから出向いて
やっただぞ喜べ



ただここでいつか来る
終わりを待つよりは

貴方の為に己を振り
戦場で最期をむかえたい

……

……わかった

主命とあらば

へし切長谷部

これは主命です
厚藤四郎と共に第一部隊の
救助及び応援にむかいなさい

厚、全員分の
予備のお守りを

了解

急ぐぞ



僕はきつと

主

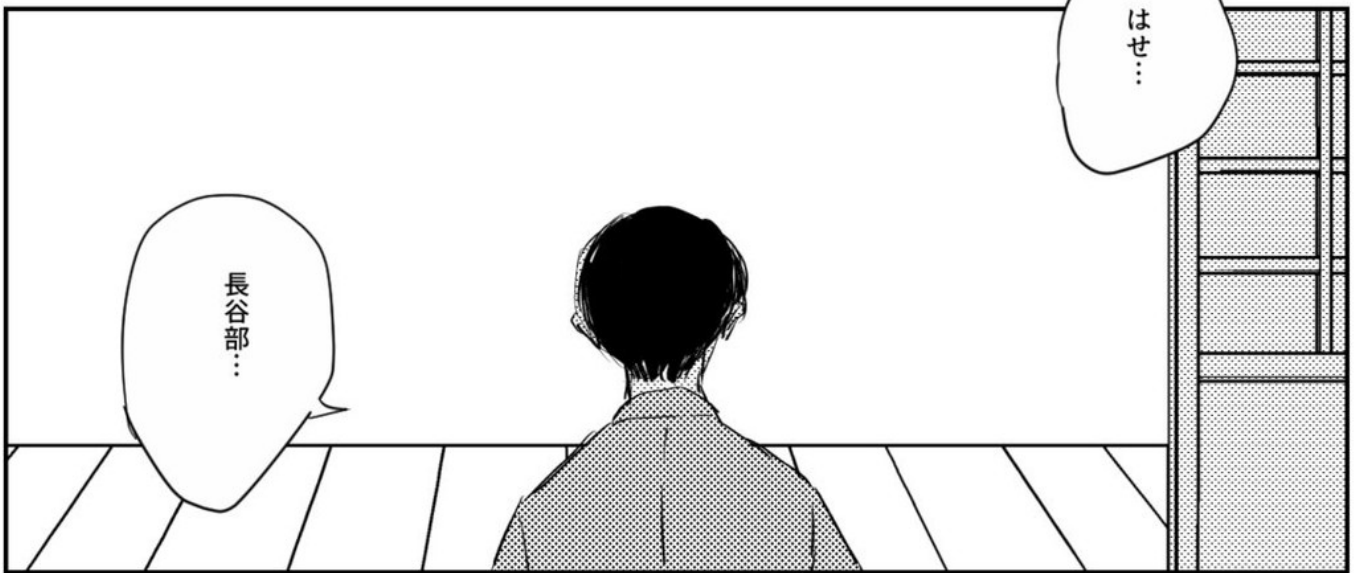
貴方の元に顕現できて
本当によかった

生涯この瞬間を
忘れないだろう

もしまた呼ばれる
ことがあれば

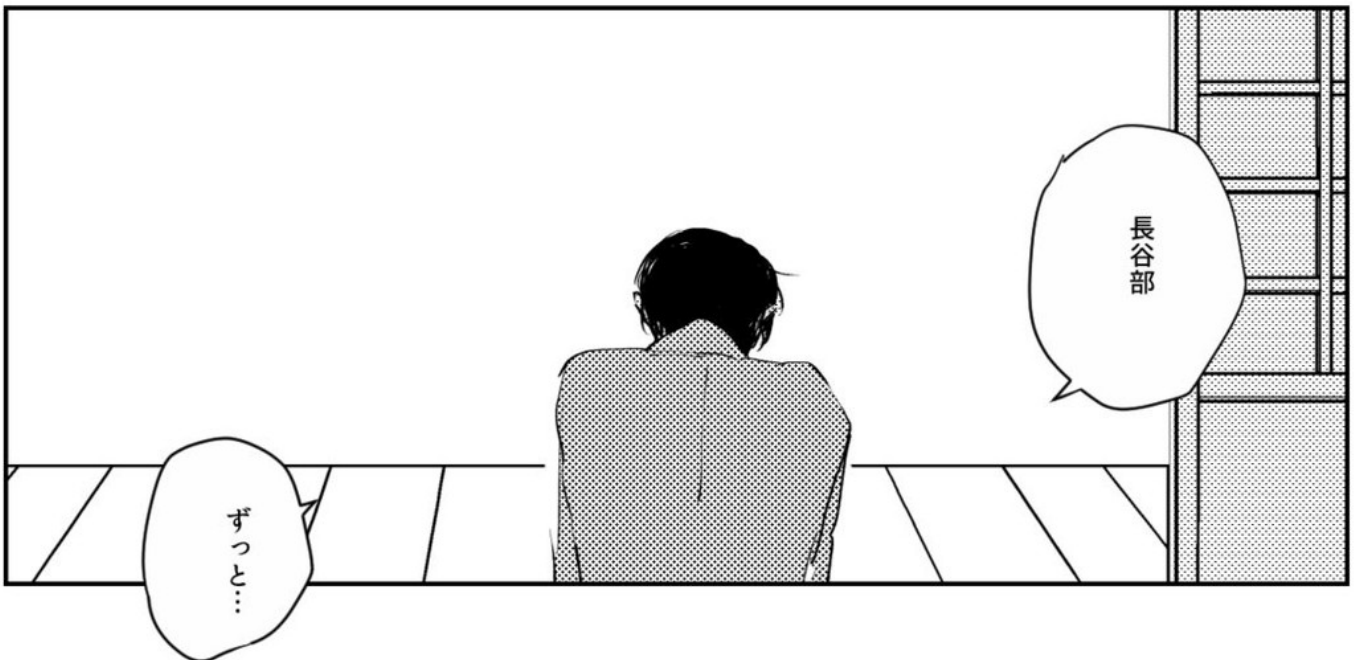


貴方の刀で
ありたいです



長谷部...

はせ...

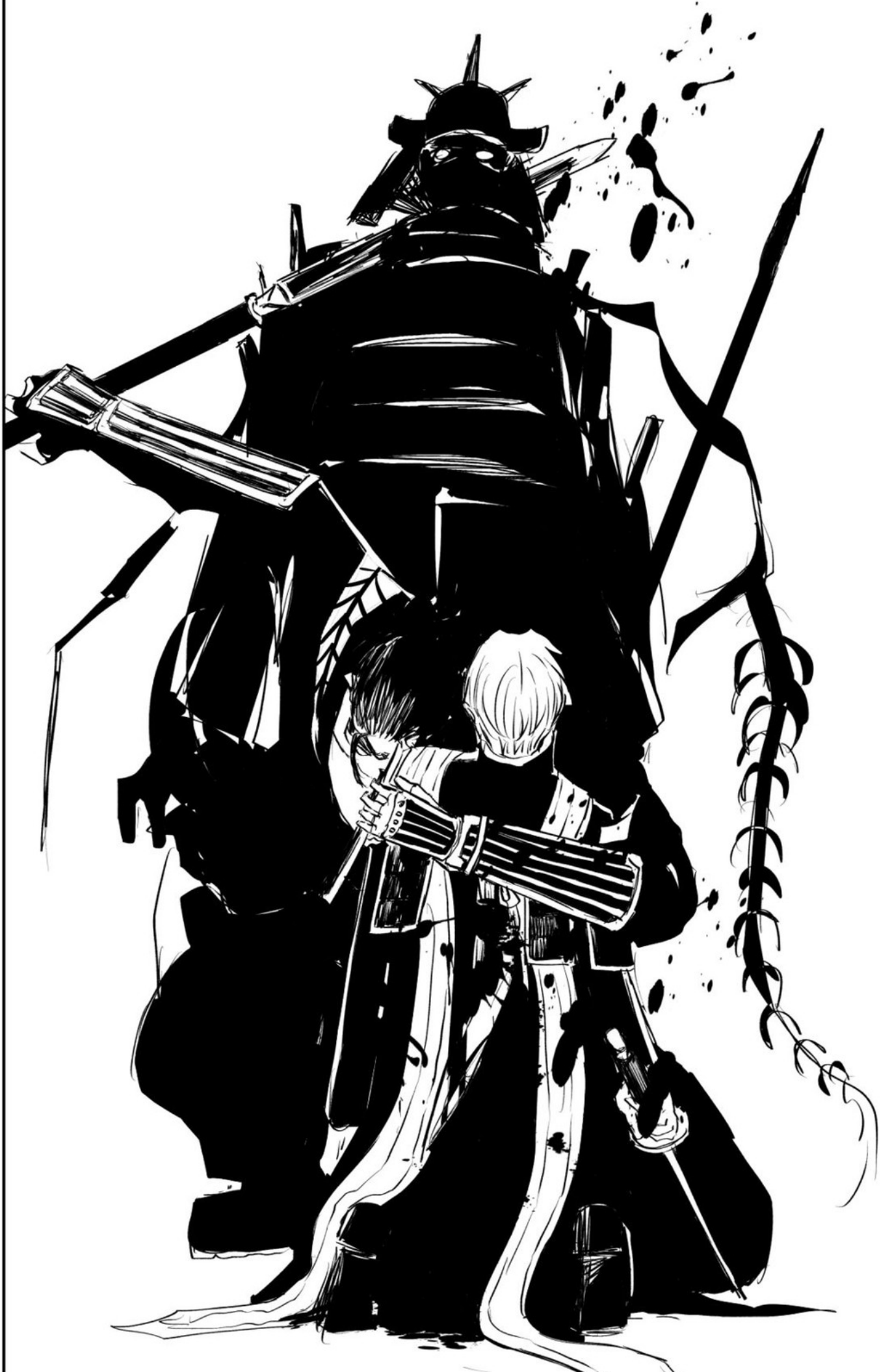


長谷部

ずっと...

ずっと大好きだよ









ばかもの…
なんでッ…うっ…

ははっ…

こりや…だめだなあ



なんてツラして
やがんだ
まったく…

日本号と
長谷部は

ああ…

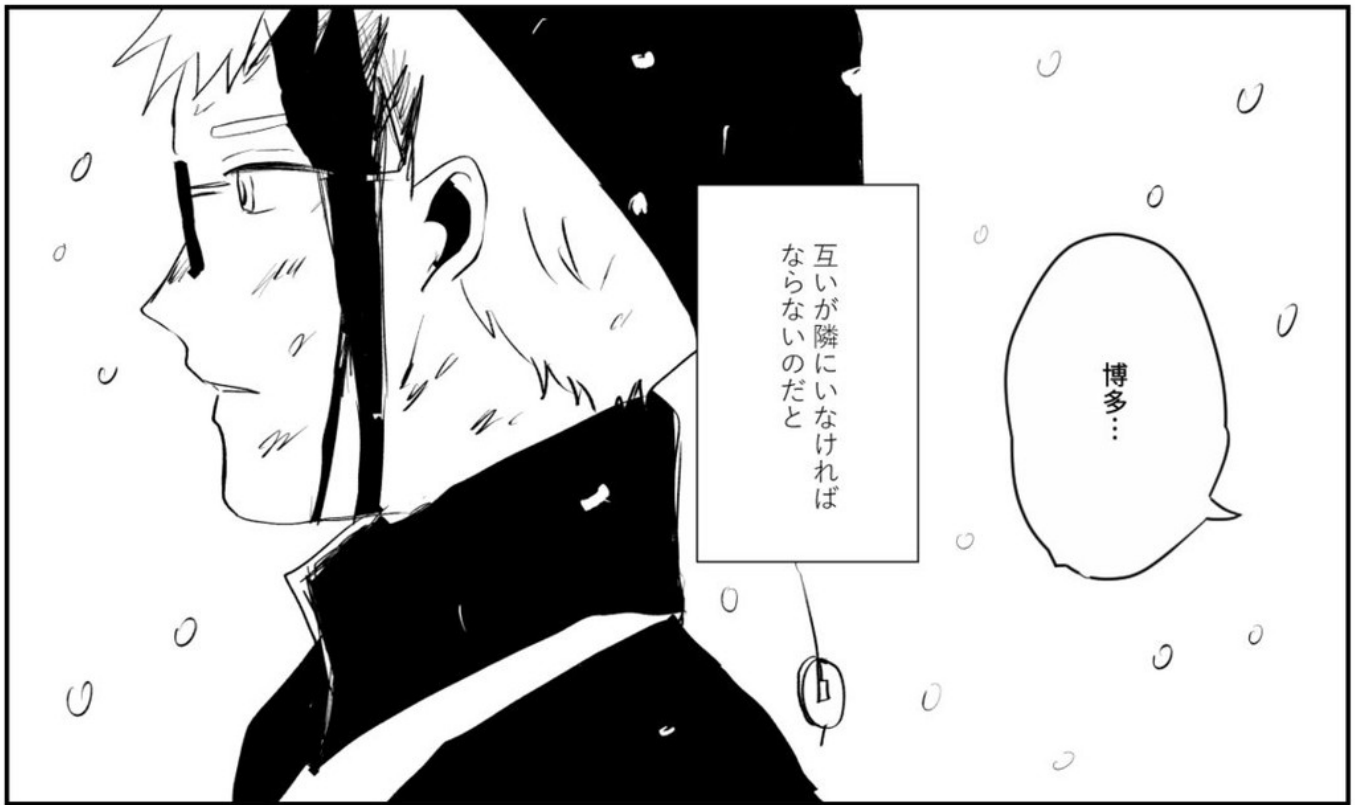
…

一緒にいなければ
ならないと思っていた

なごっ…

ふたりにしてやって

はやく
助けねえと…



互いが隣にいないければ
ならないのだと

博多…



お前のいない
時間は…

心底寂しかったよ



還るところは
博多にしときな

お前さんもだが…
俺も大概でなあ

俺はお前と
一緒にいく

日本号と
長谷部は

俺の居場所は
お前の隣だ



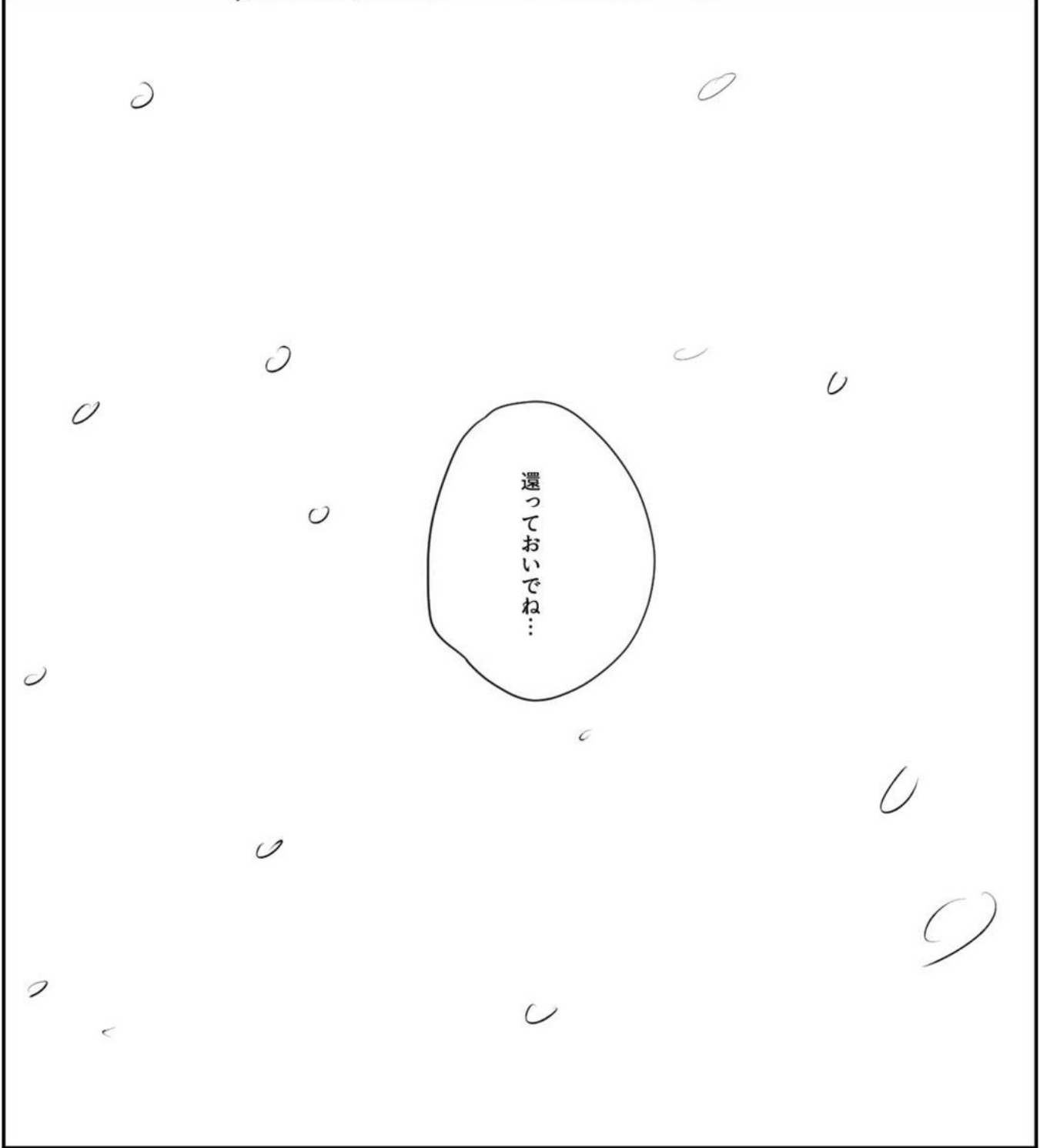
日本号

ああ…

日本号…

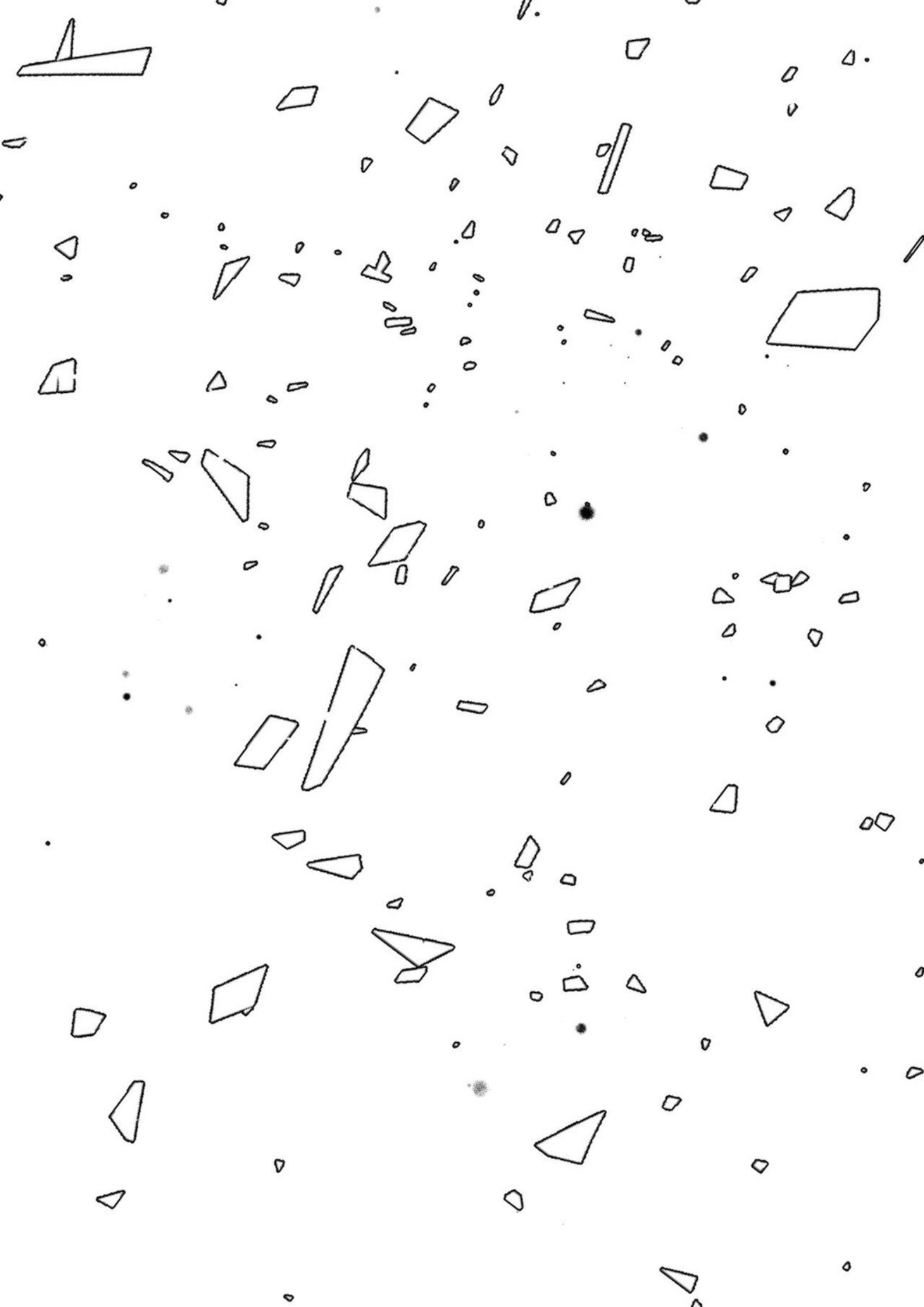
日本号

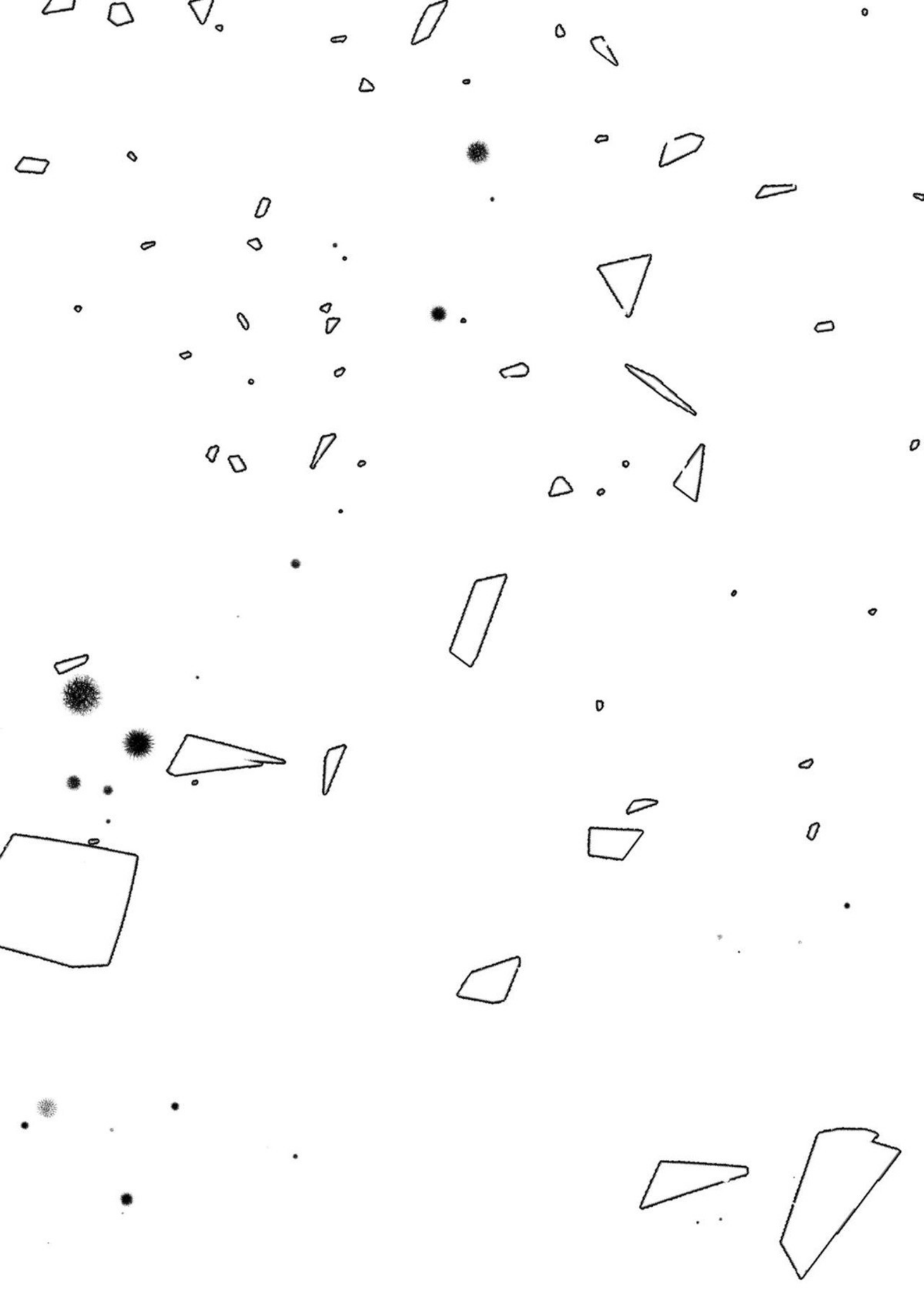
日本号

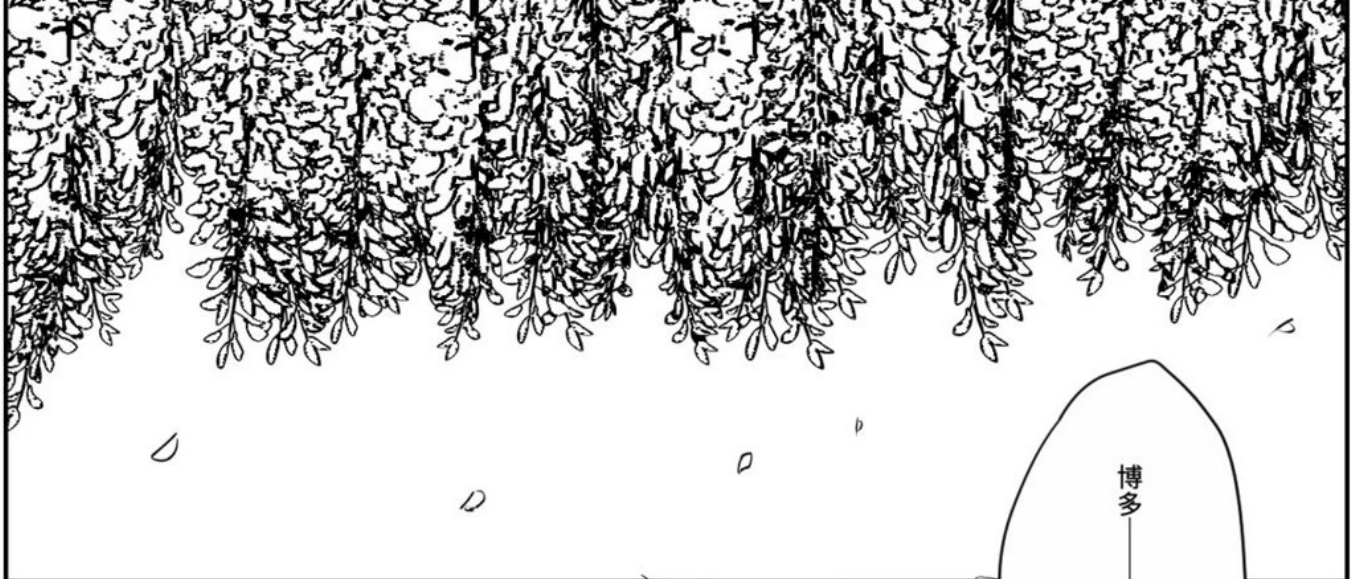


どこへ行こうと
同じ場所に還るんだろう









博多



そろそろ出発
ですよー！




そうですね
みんなもう
転送ゲートに
向かいましたよ

ごめんなさい
もしかして
俺待ちなん？



はーい！





いえ、こちらの話です

愛のゆくさき

発行日：2019.11.4 (初版)
発行者：LEA(IronCityClub)
pxivID :3856798
印刷：株式会社 栄光 様

不要になりましたら一般の方の目につかないところで処分をお願いします。
<禁>無断転載、複製、フリマアプリやネットオークションへの出品

深く愛されれば人は強くなり、深く愛すれば人は勇敢になる。老子の言葉ですが、とても刀たちに似合う言葉だと思い、ずっとその言葉を上下巻通して巡らせていました。ここまで読んでくださって本当にありがとうございました。